

自由意見集

市町村別

(平成29年度 子ども・子育て県民意識調査)

平成30年2月

大分県福祉保健部 子ども未来課

目次

大分市【就学前児童保護者】48件	1
大分市【小学生保護者】22件	6
別府市【就学前児童保護者】32件	9
別府市【小学生保護者】17件	12
中津市【就学前児童保護者】46件	15
中津市【小学生保護者】19件	21
日田市【就学前児童保護者】35件	23
日田市【小学生保護者】15件	27
佐伯市【就学前児童保護者】34件	29
佐伯市【小学生保護者】12件	33
臼杵市【就学前児童保護者】17件	35
臼杵市【小学生保護者】3件	37
津久見市【就学前児童保護者】12件	38
津久見市【小学生保護者】4件	39
竹田市【就学前児童保護者】9件	40
竹田市【小学生保護者】4件	41
豊後高田市【就学前児童保護者】14件	43
豊後高田市【小学生保護者】3件	44
杵築市【就学前児童保護者】13件	45
杵築市【小学生保護者】2件	46
宇佐市【就学前児童保護者】33件	47
宇佐市【小学生保護者】13件	50
豊後大野市【就学前児童保護者】20件	53
豊後大野市【小学生保護者】1件	55
由布市【就学前児童保護者】11件	56
由布市【小学生保護者】3件	57
国東市【就学前児童保護者】23件	58
国東市【小学生保護者】2件	60
姫島村【就学前児童保護者】1件	61
姫島村【小学生保護者】2件	61
日出町【就学前児童保護者】16件	62
日出町【小学生保護者】5件	63
九重町【就学前児童保護者】7件	65
九重町【小学生保護者】1件	65
玖珠町【就学前児童保護者】11件	66
玖珠町【小学生保護者】3件	67
居住地不明【就学前児童保護者】4件	68
居住地不明【小学生保護者】1件	68

大分市【就学前児童保護者】48件

- ◆ 公園の遊具の種類の見直し。子どもルームなどの除菌（いつした等知らせてほしい）。
- ◆ ホルトホールの子供ルームをたまに利用していますが、駐車場代がかかるので、ぜひ無料にしてもらいたい。こういう面（小さな事）でも、足が遠のいてしまいます。
- ◆ 子供ができない人に対する支援（不妊治療）に力を入れてほしい。産みたいと思っている人には支援してほしい。結婚をしないひと、産む気のない人が子供を産み育てたいと思える環境作りが不可欠と思う。30代、40代の独身者、たくさんいます。結婚する方がえらいとか子供を産んだら一人前とかないけないけれど、いつまでも独身で良いのかと思う。
- ◆ 認可の保育園には入れず、やむを得ず無認可の保育園にいれました。働いて家計がプラスになるはずだったのに保育料を払うとプラマイ0に近い状態です。無認可に入れても補助が出るようにしてほしい。
- ◆ 予防接種など（特にインフルエンザ）無料にしてほしいです。金銭的に負担が減り祖父母の協力が得られれば4〜5人産める人もいると思います。あと、（0歳の赤ちゃんと小学生など）年の差兄弟で遊べる室内と室外が一緒になったようなところがあればいいと思います。赤ちゃんは床や畳が必要なので（はいはい&ねんね）。
- ◆ ほっとクーポンがあるが、インフルエンザワクチンなどの予防接種をしたらあつと言う間になくなってしまう。ワクチンは1回で5千円以上のものばかりでクーポンを増やすか、ワクチン代の補助をしてほしい。また、公共交通機関は子育て世代（乳幼児）は使いにくくママサポートタクシーのように子連れでも利用しやすい工夫がほしい。ベビーカーでもスムーズに乗れるバスや駅、道路の整備になってほしい。短期のチャイルドシート貸出などを市がやってほしい。
- ◆ 金銭的な支援はもちろん必要だとは思いますが、それと同じくらい人からの支え（地域の方々）が必要だと思います。子育てサロンや、子供ルームで同じ時間を過ごせたり相談に乗ってもらえたりすることで心が軽くなります。子供ルームで小さくなったお下がりなどを利用の人が置いていてくれることもとても助けになっていて、自分も時々着なくなったものなど置かせて頂いています。サロンで地域の方の手作りのおかしやおもちゃを頂くと温かい気持ちになり、とっても有りがたいです。
- ◆ 生んで良かった。生まれて良かった。住んで良かったと思える県づくり頑張ってください。もし、自分が県外の人間で、大分県で「子供を産んだらリスクの少ない社会」が実現できれば、絶対に移住したいと思います。以下、笑えるアイデア・出産3人目500万円手当、4人目1000万円、5人目1500万円…。出産3人目の家庭に対して賃貸の優遇、空き家の提供など。公共交通機関割引・無料。育休奨励している企業やその家庭のドキュメンタリー放映（月9の時間帯）。

- ◆ 公的機関からのアンケート結果は、市報などにのるのでしょくか？休日は必ずしも日曜・祝日に限らず、子育て支援を考える場合、やはり勤務形態によってサービスが限られたりする場合もあるので、父が休日（土・日・祝）いない家庭への配慮やサービスの充実、母親のリフレッシュ講座や託児サービス付きのイベントなどのサービスの充実をお願いします。子供の医療費の無料化。
- ◆ 保育園の数を増やしてほしいです。
- ◆ 地域にある小さな公園も整備してほしい。木がおいしげっていて周囲から見通しが悪かったり（不審者が心配）、逆に木陰がなさすぎて真夏は暑かったり…トイレが古くて汚く、臭いため大人も子供も使いたくない（防犯の面でも心配）。子供が地域で安心して遊べる場所がほしいです。どうぞ、よろしくお願ひ致します。
- ◆ ・各地域の役所に手続きをする間のみでいいので保育士を常に1人いるようにして、手続き（記入や支払い）の間だけでも手を貸してもらえると助かります。大分市役所では以前はいたが現在は1人もいなくてとても手続きが大変でした。
 - ・私は母子家庭ですが、離婚＝就職&保育園をイコールで結びつけ強く勧めてくるのはどうかと思います。離婚だけで、かなりの神経の疲れなどがあります。もっと相手の立場に立って子育てをしやすい役所づくりをして下さい。
 - ・1歳6カ月検診などの実施回数を増やして下さい。そしてもっと相手の立場、気持ちを考えられる保健師さんをお願いします。育てている母親のやり方、考え方を受け入れずマニュアルや自身のやり方を押しつけられ、とても嫌な思いをしました。検診とは、子供の成長を喜ぶためのものではないでしょうか？母が嫌な思いをすると子供も嫌な気持ちになります。
- ◆ 子育て満足度日本一を目指す大分県の待機児童が多いことや、男性の子育てに関わる時間を増やす必要性など、問題は多いと感じている。核家族化が進み子育てを母親だけが行う状態が続くのは、子育てを楽しむ余裕ができないままになるので苦しいです。そういう状態を浮き彫りにできるアンケートが必要と思います。
- ◆ 祖父母・幼稚園・小児科・図書館・こども広場等々多くの人たちに支えられて子育てができていいるなあと感じています。それでも日々の暮らしに追われ母としての自己肯定感とは下がるばかりです。子育て中の家庭への支援はもちろん子どもに関わる全ての人々がゆとりをもてるような施設があるといいなと思います。具体的でなくてすいません。
- ◆ 経済的支援において大変助かる制度ではあるが、子供に対して全て使用されているかと言うと疑問が多い。学資保険の使用や入学前の準備は使用等の使用目的を明確にした方が良くと思う。
- ◆ 小学校から高校までの授業料の免除等とても助かるが、実際一番お金がかかるのは医療費だと思う。子どもの体調が悪くてもついつい我慢させてしまう。なので、せめて小学校卒業するまでは無料にしてほしい。いろんな意味で、子供を育てやすい環境を作ってほしい。実際個人で負担する金額が多くて困ります。

- ◆ 市役所に相談に行っても「自分で調べてください」と言われる。自分で調べても分からないから相談に行ってるのに、訳がわからない。もっと親切にしてもらいたい。
- ◆ 大分は子育て支援に取り組んでいると思います。これからも子どもが子どもらしく楽しい子ども時代を過ごすため、親として頑張りたいと思います。今後ともよろしくお願いします。
- ◆ クーポンをもっといろいろ使えるようにしてほしい。本買うのにしか使ってない。
- ◆ この意識調査の対象の子どもを出産するにあたり勤めていた会社を辞めました。はっきりとは言われていませんが、続けられる雰囲気ではなかったからです。企業がもっと出産・育児に対して理解をしていかないと女性は子どもを産みづらいのが現実です。国が支援して、会社に保育所をつくったり、育児休暇中の給与の支援を増やしてほしいです。
- ◆ 年齢の差がある兄弟と年齢に差がない兄弟で幼稚園や保育所に補助金の差があるのは納得がいかないです。同じ3人産んでいても、年の差があるとどうして3人目で認めてもらえないのか理由を教えてください。子供にかかるお金はトータルで考えると一緒だし、年の差がある方がお金はかかります。それから、小学校の間は、保険料実質負担0にしてほしいです。
- ◆ 保育園で保育士さんとして働いているからか、保育施設についてよく考えさせられます。見学で認可外だったところを見学した際（認可になって見学したのです）こんなところでよく認可になったなあと驚きます。子どもにとって最善の利益をもたらす環境を…と考えると、もっと行政は考えていただきたいと思います。子育て支援センターにはよく利用し感心させられます。いつもありがとうございます。
- ◆ 私たちの家は、二人とも共働きですが、稼いだ分、保育所代がかかり時間にも追われ自由がありません。少子化を改善したいのならば、もう少し保育所料金を下げて下さい。2人…3人…子供を考えられません。高所得の共働きならば良いのですが、共働きでも低所得なので、どうかお願いします。
- ◆ 子育てとお仕事を両立することがとても難しいと痛感しています。幼稚園のPTA役員になったのですが「我が子の事は見られないものだと思って役員の仕事に取り組んで!!」「子供の預け先を必ず見つけて、役員の仕事をして下さい」と言われたり…もう少しPTA役員のお仕事も無理なく取り組めるようになってほしいと思います。幼稚園によって違うのでしょうかが親子ともども、楽しく過ごせる幼稚園が増えてほしいと思います。
- ◆ 家計のため働きたいが、待機児童となり働けない。市役所に相談しに行っても良い案ももらえず…。2年前に県外から引っ越してきたが、子育てしづらいつ感じています。

- ◆ 子供が3人いますが、1番気になるのはお金です。この先3人の教育費がどのくらいかかるのか、心の面は子どもたちのおかげで、親も頑張ろうと思えますが…病気をしてもお金はかかるし…。大分市は特に子育てにやさしいとは思いません。
- ◆ 少子化社会の割には子供を育てる環境が整ってない。経済面や学費など不安要素が多い。まだまだ、女性が仕事と育児の両立をするのはむずかしい。お金を気にすることなく、子供が好きな高校、大学に行けるようになったら、将来の幅が広がると思う。(それなりに条件はあっても良い)生活のため、子供のために共働きをしているので子供がイキイキと生活してほしい。経済的に子供をあきらめている人もいるので安心して出産に前向きになれるような支援があればと思います。
- ◆ 都会に比べて子供が少ない。砂場に柵をつくって犬、猫などの糞を入らないようにしてほしい。子どもルームに掲示板をつくって、個人で必要な物、(子どものベビーカーとかチャイルドシートとか無料で)もらってほしいものなど情報の交換ができるようにしてほしい。保育園、幼稚園の拡充。誰でも安心して子供を預けたい。
- ◆ ベビーカー、チャイルドシートの貸し出しが市からあると嬉しいです。
- ◆ ごみ袋の配布を1年間ではなく2年間にしてほしい(1才ではおむつがまだはずれてないため)。予防接種各種負担をもう少し減らしてほしい。
- ◆ 特に6歳児検診などで、きちんとした専門科の精神の先生にきちんと診て頂いてその子の困りを見付けて正しいケアをしてから入学に進むべきだと思います。乳幼健診時に、子供の発達障害の旨をお伝えすると「どこがですか？」と聞き返されました。私(一般人)でも分かった事を先生がそれでは意味がないです。おかげで小学校では(現にお兄ちゃんのクラスにて)学級崩壊をおこし、クレームを先生から聞くと教育委員会にクレームを入れてやった！と鼻高に他の保護者に言い回っています。これもきちんと保護者の方に伝えていけば鼻高にはならずいたかも…と思ってしまいます。今のクラスにでも6人はそう言う子がいますが、その内保護者が動いた方は2名です…。いずれも、健診ではスルーされていますが、動いて結果を見ると、発達障害でした…。20数名中ではあまりにもスルーしている数が多い様に思いました。これによって、他の定型発達の子供にも良い状態とは思えません。勉強の遅れなど…。
- ◆ 子供を妊娠するとつわりなどひどく働けなくなるし、そうなる収入がないので生活が苦しいので子供をつくるのを考える。あと、パートだと育児休暇がないので出産した後の就職先を見つけるのにとっても苦労した。それに保育園も全然入れないので働きたくても働けないので子育て環境が悪いと感じた。
- ◆ 大学などの学費・生活費の支援がもっと拡充すれば悩みはもっと減るし、もっと子供を作ろうと思うのではないのでしょうか。あとは大方良いかと思います。

- ◆ 住んでいる地域の保育園に入れてもらいたい。保育園に優先的に入れるのは仕事をしている人なのがおかしい。仕事をしたくても、子どもを保育園に入れてからじゃないと仕事を探せない。子供を預けるにしてもお金がかかる。また、双子だと生活に不便なことがありすぎて出かけられない。たとえば、双子のベビーカーだと歩道を通れない、スーパーに行ってもベビーカーとカートは持てない、レジもベビーカーは通れない。”
- ◆ 保育所をもっと増やしてほしい。私立幼稚園の教育や食育にも力を入れてほしい。
- ◆ 各家庭にお金をばらまくより、保育士さんの給料を少しでも上げて、保育園をたくさん作ってほしい。子ども一人当たり1~2万もらうより、働けた方が家計も潤うし、気分転換にもなる。
- ◆ 大分市の乳幼児医療費助成を未就学児ではなく小学生までに延長してほしい。子供の数が少ない現状、もっと子供を大切にしてほしい。助成がなくなると病院に行く回数が減ってしまうと思うから。
- ◆ 子育てをしながら仕事を続けやすくするための手助けをしてほしい。行政がバックアップしてくれれば、子育てと仕事を両立している親が悲しい思いをしなくてすむことが沢山あると思う。金銭面もきびしい、預け先がない、職場の理解も進んでいないままだと、一人で子育てをしているような気持ちになっている人が沢山います。保育園料も高いので、何のために社会復帰しているのかわからなくなります。これからの地域を支えるのは子どもたちです。高齢者と同じくらい、手厚くなってもいいのではと思います。今のままだと少子化はすすむ一方だと思う。
- ◆ 4人、子どもを産みましたが、1人目から比べて段々と子育ての支援やサービスは充実してきたと思います。ただ、そもそも子供がほしいと思っているのに妊活に対する支援、援助があまりにも少なすぎるのではという疑問と、やはり社会の圧力（それ以上子供を産んだら辞めてねというような）が根強いのが感じます。子育てが大変というよりも子を持つまでに至るまでが大変な時代になってきているように思えます。昭和の意識の改革が必要なのではないでしょうか。
- ◆ これからも子育てに協力的な県であってほしいなと思います。
- ◆ おたふくなどの予防接種の無料化をすすめてほしい。
- ◆ 他の市と比べると子育てサービスは充実している方だと思うが、待機児童の問題や就労支援（長期休みでの預かり施設）では地域によって差があり、サービスを利用できない状況があると思う。病児保育は何のために働くのかわからなくなる時がある（値段の面や時間帯等）。”
- ◆ 動画やCMにかかった費用ももったいない。

- ◆ やはり保育園の待機問題だと思います。仕事をしないと生活が苦しいのですが、預けられないので困っています。4月から新設があるとの事なので、それが希望です。一時保育も利用したいのですが、高すぎます。もう少し利用しやすい料金になると利用すると思います。
- ◆ 子どもが安全に楽しく遊べる場所、遊具などを作ってほしいです。実母がなくなった子育てほっとクーポン等、里親にも使えるように考えてほしいです。よろしくお願いします。
- ◆ 父親より。全国でもトップ10に入る待機児童数の大分市に住んでいますが、正直潜在的な数はもっと多いと思う。市では保育園の数を増やして来年度には解消をなんて言っているが、ニーズや地域の偏在性を考えれば、それは無理でしょう。息子が年少で入ろうとした一昨年の申込み後、市からのアクションは一切なく、平成30年も応募するなら書類を出せの郵便が1通だけ。後はホームページで確認しろ、だもの。出身地でなければ、とても子育てしたくない（ここまでは市への愚痴です）。県としてワーク・ライフ・バランスの点において、より一層の父親の育児休業の推進と環境醸成、ファミリー向け賃貸住宅を建設されるための補助をお願いしたい。というのも、現在のような「許せない社会」では小さな子どもを抱える家族は家を建てるのに買う以外、近隣からの音に対する苦情から逃れるすべがありません。唯一「お互い様」と言えるファミリー向け賃貸住宅、新築・リフォームへ導くため、何らかの手立てを講じてほしい。
- ◆ 児童相談所の保護により、現在子供達と離れて暮らしています。自分（母親）も育児ノイローゼからウツになり現在治療中です。そのような状況になるまで誰にも頼れずにおりました。子供達は自閉症と知的障害を抱えています。一緒に暮らしていた時より周囲の理解を得られず、時には心ない言葉を言われた時もありました。今後の支援施設にも正直期待しておりません。ただ家族一緒に暮らせるようになりたいだけです。
- ◆ 子どもの医療費・保育料など、市によって違いがあるのであまり差がないように（できれば同じに）してほしい。

大分市【小学生保護者】22件

- ◆ 大分東部地区の小児科受診（土日祝）はとても困難である。40度の熱がある子どもを車で40分近くかけて救急につれて行き、何時間も待たせる。どうにか対応してほしい。
- ◆ 地域の公民館を講座ばかりにするのではなく、子どもが安全に遊べる（自由に使える）ようにしてほしい。マンションの近くに公園を作ってほしい。小学生も医療費無料にしてほしい（もしくは薬代だけでも）。警察の方は車の安全も（取り締まりも）大切ですが、子どもの登下校時に、パトロールや横断歩道の交通指導をしている姿を見せてほしい。PTAで交通指導の当番がありますが、協力して頂けると学校も保護者、子どもが安心できます。

- ◆ 意識の啓発よりも経済的・期間的支援が必要。セミナーやイベント等、パンフ等や情報提供は不要。直接的な支援が必要。
- ◆ 世界幸福度ランキングで上位にある北欧などの制度を参考に取り入れ、日本の社会をよりよいものとしていくべきだと強く思います。
- ◆ 大分市の子育て支援は比較的良いのではないかと思います。私自身が自己解決しがちなので多くの利用できる事を利用していただけたと思います。
- ◆ 離婚して数年は一人で頑張りすぎていた事もあり「私のせいで子どもの笑顔を失いたくない」と必死でした。そしてとうとう誰にも相談できない環境でもあった事から私が身体と心を壊しかけていましたが、ふと市報でみたほっとラインに電話し親身に相談に乗ってくれました。本当にその時の電話での受け答えが無ければ、身体も心もズタボロでした。本当にありがたかったです。
- ◆ 地域のお年寄りが子供たちを追い掛けまわったり、安心して遊べるはずの公園で遊べない。その他、今クラス担任がひどく、子どもがひどく我慢して登校している状態です。安心して外でも遊べなく、安心して学校にも行けない現状。
- ◆ 労働者が休みたいと思っても経営者側が理解しないと制度を作っても意味がない。形だけでなく実のある支援策を切に願っています。そうしないと出生率も上がらないし、日本の未来はない。
- ◆ 就学前の子どもたちには、経済面での支援等も次々に行ってきていますが、就学してからの方が、お金もかかるし、支援もないし、とても大変です。小さい子供がいる＝経済的に苦しいと思うのは間違っていると思います。子どもたちが平等に過ごせますように。
- ◆ インターネット・ゲーム依存症で昼・夜反対になっており、登校拒否で困っている。父親には話せない状況である(内緒にしている)。
- ◆ ひとり親家庭(特に母子家庭)は、経済的にも精神的にも不安が大きい(子ども・親)。相談できる場所はあると思いますが、平日は仕事または学校があるので相談に行くことができません。休日等に相談できる場所をもっと分かりやすくしていただけると助かります。
- ◆ 小学校に入ると病院代がかかり、歯医者、ちくのうの子供は毎週行くことになります。月に2回でも病院に行ったらとか昔のように薬はタダで病院代のみ500円とかしてほしいです。以前に出た10,000円の券も使うところが無いまです。これに使いたいという所がなかったです。発行するのでしたら、もう少し、大きくなった子供のことも考えていただきたいです。小学校入ったら大丈夫ではないので、よろしくお願いします。

- ◆ 子どもの遊び場を増やしてほしい。特に公園でのボール使用禁止をなくしてほしい。高架下に公園等を作ってほしい。
- ◆ 施設や支所などに行かないと情報を得られないのでは意味がないと思います。こどもルームの存在すら知らない人も多い。もっとCMをするべきだと思います。
- ◆ 小学生の子供たちが雨の日でも遊べる場所を作ってほしい。
- ◆ 学校行事の参加が多いので、(パトロールや会合なども) 仕事をしているため、困ることが多い。近所の高齢者が健康推進を兼ねて参加できれば良いのではないかと思う事がある。
- ◆ 息子は大分市で一番児童数の多い小学校に通っていますが、児童数の増加に伴いどんどん校庭が狭くなり十分に遊べるスペースがなく、ストレスを貯めがちです。また小学校の近くに住んでいますが、登下校の時間以外、ほとんど小学生を見かけることがありません。子どもたちが安心して遊べる場所がないからではないかと思います。さらに息子には小1の時に先天性な大きな病気が見つかりました。大分県には病気の手術、治療ができる病院がなく、県外の病院に今も通っています。手術や治療で入院する際、「大分市こども医療費助成制度」に大変助けられています。県外での治療の際は一度退院時に自己負担額を支払わなければならない、自己負担額を準備しなければいけないことや診療を受けた月の翌月以降に申請をしなければいけないことをとても負担に感じます。もっと手続きがスムーズにできればよいなあ…と思いますし、大分県内で息子の病気の治療ができれば、より子育てしやすい環境になると思います。
- ◆ ファミリーサポート事業は有難いが、出張や外泊等を親が単独で行く際のベビーシッター制度を作ってほしい。トワイライト制度は一時的な時に使用したが、子どもが逆にいじめを受けたようで使用できない。グリーンコープのベビーシッター制度をよく利用しているが、金額が高く、他県のような補助サポートサービスが欲しい。近所のおじいさん、おばあさんになってくれる人を紹介してほしい。
- ◆ なんでも日本一を目指すのは良いことかもしれないけれど、少し言いすぎでは、と思います。
- ◆ (大分市) 病中、病後に子どもを預けられる施設がもっと増えるとよいと思う。(他の市の方の話を知ると、大分市より充実しているうらやましく感じたことがある)
- ◆ 大分県の職員です。小学校就学前までは勤務に対する休業や時短など、様々な制度があり、利用することができました。ところが、小学校に入学するとフルタイムと残業、休日出勤で、子どもと過ごす時間が全くありません。所得が下がっても良いので、勤務を減らせる制度をせめて子どもが小学校の間くらいは作って欲しいです。
- ◆ 小学生、中学生からお金がかかる時期の医療費が高く、病気の時が困ります。赤ちゃんの時よりも大きくなった時の方が困ります。

別府市【就学前児童保護者】32件

- ◆ 国に休日を増やすように要望してほしい。手当も増やすよう言ってほしい。
- ◆ 親孝行おじいちゃん、おばあちゃん孝行ができると思い出産、子育てを地元に戻ってきているがその後の就職先など、子育てしながら働くことが困難だと感じている。保育園もいっぱい。
- ◆ 子育てほっとクーポンはとても助かります。また、このような支援があると良いです。別府市では、働いていない家庭でも保育園等に入所ができると聞きました。(求職中…と言えば入れたとか) その一方、認可保育園にはいれず困っている方もいます。規則がゆるいのでしょうか？求職中でも入れるのは大変助かると思います。それが、1年続くと疑わしくなります。市町村で厳しく見極めてもらえたら、本当に保育が必要な方が助かると思います。また、耳にした話ですが、認可子ども園の規定がゆるいのか、保護者から不安の声があるそうです。私立学校なので介入できないそうですが、一度見直して頂きたいです。
- ◆ 所得により、保育料に違いがあるのをやめてほしい。私たちは保育園にあずけるために働いているのではないし、高い保育料を払うために資格を取得したわけでもありません。苦勞しているのに保育料が高いのはどうかと思う。また、保育園も「仕事が休みなら子どもは休ませて当たり前」との態度はありえない。休んだ分だけ返金制度等があるなら考えるが、なんのため保育園なのか、もう一度考えてほしい。
- ◆ 保育所に入れず、仕方なく幼稚園に入れました。求職中だと保育所になかなか入れませんが、そもそも預け先が決まってないと面接すらできない企業が多いです。何とかしてください。
- ◆ 病児保育を利用したいけど現状とてもとても利用しづらい制度になっている。なぜ、預けるのに煩雑な手続きをしないといけないのか？37.5Cのカベ。
- ◆ 児童館を各校区に1つはほしいです。
- ◆ 結婚支援に関する活動を詳しく知りませんでしたが、ひとり親家庭の再結婚を前向きにイメージできる動画やイベントがあれば、是非参加してみたいです。
- ◆ 子供医療制度の無料化。
- ◆ 医療費の助成等を手厚くしてほしい。福岡に移住していましたが大分県は公園などの環境が悪いと思います。数は少ないし、汚い。福岡は砂場をフェンスなどで囲われて、猫のフン等がなく、安心できました。

- ◆ 国東に住んでいますが、田舎の割に公園が少なく、子供たちが安全に遊べる場所が少ない。近くに広場はあるのですが、老人のゲートボール場になっていて子供が遊べない。なので公園を増やしてほしい。
- ◆ 予防接種の無料化、有料（一部）があるので、できれば全種類無料化してほしい。また、就学後を追加ワクチンも無料、若しくは半額にしていきたいです。
- ◆ 幼稚園・小学校に入学・入園してからの子育てに悩んでいます。もっと学童を増やすなど、働きながら子育てのできる環境を整えてほしいです。学童の時間も含め検討してほしい。また、病児保育の受け入れ先を増やしてほしいです。
- ◆ 子供いても母親が働きやすい時間や場所がもっとたくさん増えてほしいです。
- ◆ 現在働いている職場は、子育て支援サポートを行っているとかかかっています。そのため、育児金や休みは、それなりにとやすい。しかし、矛盾していることも多々あり、小さい子どもがいる中で夜勤は困難である。そのため、日勤のみの仕事となるが、「夜勤をしない人は給料が10%カット」である。もちろん、バリバリ働いていた頃よりも2~3万はちがう。10%カットはおかしいと思う。夜勤をしたい訳ではないが子どもが小さいからにはできない。なのに、10%カットです。「子育て支援サポート」を取り入れていると会社は胸をはって言っているが、一人のときの2~3万減と、子どもがいる今の2~3万減はかなり困る。
- ◆ 保育園には満足しているが、小学校（幼稚園）に入ったら共働きの家庭には無理なことがたくさんできます（PTAなど）。とても両立できません。
- ◆ 別府市幼児の小学校敷地内の学童利用について、施設により差があるようだ。責任者は幼児を極力受け入れたいと考えているところがあるようだが、利用してよいのに来てほしくないとの発言があったり。市では各施設にまかせているとのことで対応しないようだが、選べない状況下でこの言い訳は通用しないと思う。
- ◆ インフルエンザなど毎年流行するウィルスの予防接種を無料化してほしい。1人6,000円は高い（ほっとクーポンは助かった）。
 - ・幼児用トイレ（便座）が少なすぎる。「うみたまご」でもない。お尻が落ちそうになり、かわいそう。
- ◆ 子供は3人欲しいけれど実際に2人育児をしてみて保育料も高く子育てには本当にお金がかかると実感した。もし3人とも大学まで進学するとしたら学費を出してあげられるか？県外になれば生活費を出してあげられるか？色々考えると子供は2人までが限界かなと3人目は諦めざるを得ない状況（子供に教育ローンという借金を負わせたくない）。職業によっては3交代勤務や年末年始も働かないといけない。しかし認可保育園は夜間、年末年始は預けられない。一時保育は料金が安い。色々な職業のママが安心して働ける保育体制を整えてほしい。

- ◆ 保育園などあまり空きがないようなので、入りたい時期に入れるようになると助かります。
- ◆ イベントなどがわかりやすく見やすいサイトがほしいです。公園のトイレは子どもが使いにくく汚れが気になります。
- ◆ 我が家は肢体不自由児と健常児とそれぞれ子育てをしております。別府は坂道も多く、道路も車椅子が通るには難しい状況、公共機関の充足はまだまだ感じられません。また、健常児にはサポートされている部分が障がい児にはサポートされていない部分があったりと、平等性が感じられない部分もあります。たとえばファミリーサポートは健常児が対象ですが、障害児は対象でなく、そのかわりとなるサポートがありません。必然的に仕事を休まなければならない日数は増えます。すべてに平等が難しいことは充分理解しております。今日もお疲れ様です。
- ◆ 子ども医療費の無料期間が小学校入学までは短い。一部負担でも良いから、小学校卒業くらいまでにしてもらえると病院も利用しやすくなると思う。
- ◆ 子育てをできる期間はほんのわずかです。その少ない時間を誰に気兼ねすることなく大切にできる社会環境であってほしいと思います。様々な事業所が「ワーク・ライフ・バランス」の意味や内容を正確に理解し、実施できる社会であってほしいです。
- ◆ 現在、1歳の子どもを育てています。まず、産休・育休制度を実質取得できる会社が少ないです。私も妊娠が分かって上司へ報告した時も、産休・育休はあるけど、実際はねえ。と言われ、「取得できない」と言う問題になるので、この言い方で意味を分かってというような感じでした。まだ社会の子育てに対する協力は全くだと思います。経済面でも支援が少ないので、子供をたくさん産みたくても生活への不安があり難しいです。「保育園の無償化」や「手当」を増やしてもらえると子育てしやすい社会になると思います。今の高齢者、将来の高齢者を支えるのは子どもたちです。少子化を進めないためにも、支援の充実に力を入れてもらいたいです。
- ◆ 何度か子育てのアンケートに協力してきましたが、子育てを支援されているという感じが持てません。子育てについて改善されていないと感じている事は、このアンケート自体、あまり意味のある事とは思えません。
- ◆ 別府市在住です。夜間、子供の喘息発作が起きた時に受け入れてくれる適当な病院がなく、とても不安、困りました。今も同じです。子供の体調は急に变化することもあり、緊急を要することもあります。もし、子供を受け入れてくれる病院が開いていない時間にボタン電池でも飲み込んだりしたら、命にかかわります。でも実際にあり得ることだと思います。夜中もずっと開いている子供病院は大分市にありますが、行くだけでも一時間かかります。子供は分単位で体調が变化することもあり、夜間に子供を見ることのできる医療機関を増やしてほしいです。切望します。
- ◆ 上の子の時よりも子育て支援が増えているような気がします。予防接種やクーポン、授乳室やおむつを替えらえるトイレ等。大分県は授乳室がある施設が多く、広くてきれいなところが多く、他県に旅行した時に改めてありがたいと思いました。これからも子供たちのためによりしくお願いします。

- ◆ 求職中だと新規で保育園への入所がほぼできず、苦勞します。入所中の人が求職中になってもよほどの理由がない限り退所ならず、預けながら就職活動ができ、不公平感を感じます。また制度が変わったせいで認可外保育園が減り、どんどん預けるところが減っているのが現状だと思います。認可ばかりでなく、認可外の保育園も経営しているよう行政支援をしていただきたいです。母親が離職するのは色々な理由がありますので。
- ◆ 子育てはっとクーポンとても助かりました。ですが、市役所の手続きをしないといけないのがちょっとダメだったと残念でした。市役所の時間内に行くことのできない人や日曜日みの休みの人もいるので、考えて欲しいと感じました。この調査票の間 32、あてはまるものいくつでもに対し、間 34 では3つまでと制限されていることに「なぜ」と感じました。私たち家族は転勤族で頼る人がおらず、色々な面で不自由を感じ、子育て支援があっても利用できないケースがあること、経済的に利用が難しく断念せざるをえなかった事がありました。少子高齢化社会で子どもが増えない理由は色々あります。未来を背負って行く子供たちのために、10年20年30年先までのことを考えて対策を行ってください。よろしくお願いいたします。
- ◆ 動画は見られなかったが結婚について何の魅力も感じません。一人目の夫は子育てに何も協力してくれず離婚。二人目（あて名の子）は妊娠中に別れ、未婚で出産。生活はとても大変ですが、別に何も協力しない相手なら必要ありません。
- ◆ 問2で子どもは2人となっているが、2017年8月に第3子が誕生し、子どもは3人になった。現在第2子が通う子ども園では、保育料について、兄弟児が2人以上の場合、半額の免除、3人目は全額免除の優遇があるが、第1子が小学校3年生、第2子が年中、第3子が0才なので（間が4学年と5学年離れる）、優遇が受けられるのは第2子が年少、年中の間のみ。第3子が年少の間のみである。公立幼稚園の3年保育の実現や、公立・私立共に第2子保育料減額、第3子保育料減額、第3子全額免除など1番手がかかる時期の保育体制を見直すことが少子化対策につながるのではないかと。子どもが1人でも2人以上でも負担が変わらないのであれば、第2子、第3子を望む夫婦は増えると思う。

別府市【小学生保護者】17件

- ◆ 子どもが遊べる低価格のプールが別府にできてほしいです。夏休み期間のプール開放もなくなり、泳ぐ練習をするにはアクアビートや城島のチャプチャなどではできません。公園で水遊びができるような施設でも嬉しいです。
- ◆ インフルエンザの予防接種の代金が高いので、毎年になると大変ですが、少しでも援助していただくと助かります。

- ◆ 小学校卒業まで医療費無料を希望します。

- ◆ 県外出身者（転居や仕事での転動など）にとって就職先を探す際、「子どもの体調不良の際、預けられる友人を必ず見つけておいて下さい。できますか？できるなら採用できます。」と何度も言われ、不採用となりました。友人たちもそうです。親と近くに住んでいても、年を取った親に全てをお願いするのは難しいです。安心して仕事ができ、子どもも安心して待つ事ができるような施設が増えるといいなと思います（特に病児対応）。女性の勤務体制の多様化も希望します。

- ◆ 別府市はとてもじゃないけど、子育てママを応援したいと思えない。市議会委員ばかりいて全く機能しているとは思えない。もう少しで良いから他の市町村を見習ってほしい。こんなアンケートばかり書かせても全く意味がない。お金があるならもっと他にやる事があるだろうと思います。インフラばかり気にして住む人間がいなくなったら意味のないのに。待機児童ばかり増やして何がしたいのか分からない。

- ◆ 別府市の乳幼児医療は幼稚園までです。他県は、小学生までだったり中学生までだったり子供の医療に手厚く感じます。せめて小学生のうちは乳幼児医療を適応してほしいです。

- ◆ 私は転勤族の家族なので別府の小学生の医療費が3割という高さに驚きました。1番病院で受診する機会の多い年齢ですので、とても負担になっています。まして子供が多いのはとても大変です。医療費の負担を減らしてください。佐賀県は高校生まで無償化です。どうしてこんなにも違うのでしょうか。

- ◆ 仕事の関係上、短い時間だけ大分に住んでいるので、大分県の子供のための支援がわかりません。アンケートの答えは参考にはならないと思います。申し訳ありません。ずっと大分県で子供を育てている方に答えてもらいたい、と思います。

- ◆ 非婚・晩婚により、少子化が進む。それにより、地域に子がいなくなり相談できる人もいなくなる。この流れをとめてください。

- ◆ 乳幼児医療だけでなく、中学生まで医療費を無料にしてほしいです。保育所を月～土にするのではなく、保護者と過ごせる時間をもつことで、小学校時代がかわるのではないかと感じる。

- ◆ 病児保育施設の拡充、休暇がとりやすいようにしてほしい。給食費まで義務化であってほしい。インフルエンザ助成金などしてほしい、家族で受けると何万円となります。受けたいけど、受けられない事もある。

- ◆ 子供が遊べる室内型施設を増やしてほしい。（平日、休日どちらでも利用できる）

- ◆ 知らないサポートなどたくさんあるようなのでいろいろ活用したら子育てがもっとしやすくなると思いました。経

済的に苦しいので、経済的によくなる支援があるとたすかります。あと、婚活の支援もあるのですね。知りませんでした。気軽に参加できるような会だとよさそうですね。

- ◆ 子育て支援施策も大事であるが、それ以前に大分の社会環境も見直した方が良いと思う。仕事+収入も大事だがそれ以上に子供たちが健全に育つための環境作り、風潮、考え方、意識改革に取り組む必要があるように感じる。常に子供たちの目線で社会作りを行ってほしい。世帯収入よりも子育てしている大人の心の余裕ができるように、働き方の意識改革とプライベート重視の社会風潮となることを切に願います。
- ◆ 別府市は子育て支援センターや児童館もあり、気軽に行けてわりと子育てしやすいかと思います。ただ、道路がガタガタでベビーカーを押しての散歩が難しかったのは、残念です。(子供が小さいときにも、歩道でも穴に足がはさまり危険でした)理想を言わせてもらえるのなら、小学生のうちは、医療費が無料になると助かります。小児科へ通院の際、体調の悪くない兄弟、姉妹は病院の中に保育所のような、みていてもらえる方やスペースが別にあるといいな〜といつも感じていました。私の地元ではない土地で何も分からない状況での出産、育児となりましたが、皆さんに優しくご親切にして頂き何とかやってこられましたこと感謝いたします。
- ◆ 大分県では、保育園の入園に困るというよりは、保育園に入れていても少しでも熱があれば連絡があり、仕事を休まなければならない状況が多かった。仕事をしていれば母親であっても、すぐに迎えに行く事の難しいことも多々あり、ものすごく困りました。保育園に看護師さんを配置してもらえるいと、相談もできて安心して保育園に通うことができたかなと思います。
- ◆ 障害児を育てる人とコミュニケーションをとる場(情報交換等)がない。困った時にすぐに相談する所も中々ない。

中津市【就学前児童保護者】46件

- ◆ 我が家は3人の子供がいて3番目のこどもは2番目の子供と9歳離れています。幼稚園の補助金など同じ3番目の子供などでも小学3年生までの兄弟がいる家庭は援助があり年が離れている家庭に援助がないのはおかしいと思います。生活費は子供が大きい程かかります。また、市によって予防接種の助成金が違うのは、残念です。せめて県で同じにしてほしいです。子育て支援は中心部ばかり恵まれている気がします。
- ◆ 病児保育は良いと思うが、場所が会社より反対方向のため、預けたくても仕事が間に合わない。
- ◆ 子育てで不安に思うことは多々あるが、相談しても親の責任であることに片付けられそうな不安もあり、逆に落ち込むのではないかと考えて利用していません。(乳幼児健診の時には発達曲線内に入っていなかった時、きちんとバランス良く食べさせないと、と言われショックを受けたため)安心して相談できることを期待しています。
- ◆ 子育て(入学前)の6年間くらいの支援を充実させれば、今後の子育て世代が助かるのではないかと思います。各種予防接種等…助かっています。
- ◆ 保育園の保育料の差がありすぎる。同じ保育内容で毎月数万円も価格が人によって違うのはおかしいと思う。毎月5万円以上の保育料がとてもしんどい。(所得によってだけど)固定資産税や住宅ローン、車のローンなどもあり生活にゆとりがない。子供がいると他の出費がかさむので少し考えてほしい。仕事やめた方がいいのかなと思う。
- ◆ 地域の子育て以前に子供を預けたいので問い合わせしたら3人は無理と言われた。市役所にもベビーシッターをお願いしたいと言ったら自分で地域のひとに頼んで探して下さいと言われた。「お母さんの後悔のないように」と言われました。引っ越して間もないときで子供も小さくフルタイムで仕事をしていて大変でした。祖母も近くにいますが、頼りにくく。
- ◆ 多子世帯について、1号認定の子は小3までに兄弟がいれば3人目は無料ですが、2号認定は年長までに3人いないと無料にならないので、みんな同じにしてほしい。1号は働いていない母親なので自分がいつでも子供見られるので預けるのであればお金を払って預けるべきでは?2号は両親共働きなので、預けざるをえないので…。
- ◆ 子どもの医療費をせめて小学校卒業までは無料にしてほしい。市によっては、無料なのは不公平と思う。中津市は税金が高いのに何のメリットもない。市議会で、いつも「子どもの医療費無料化を！」と発言している議員がいるものの、回答はいつも「無理」一点。医療体制が整ってからとか何とかのらりくらり逃げる。このような状況だから中津に住まわずにすぐとなりの吉富町や大平村・豊前市の子どもに優しい地域へ人が流れていくのだと思う。

- ◆ 旦那に協力得られないので、買い物もつれて行かないといけないことがあり、ほんの少しだけ、ゆっくり見たい時もあるので、2時間だけ無料で子ども預かってくれる施設などがあるとありがたい。また、上が小学生で下が幼稚園なので同じ場所で預かってほしい。小学生だからはいれないとかはやめてほしい。少しでもこの町が改善されますように。
- ◆ 5年ぐらい前ですが、子どもの夜泣きが1年以上と続き変わってもらえる人もいなくて精神的にも肉体的にも追い込まれて、本当にきつかったときにショートステイを利用しようと思い、中津市役所子育て支援課に行きましたが、いろいろ細かく聞かれたり、そんな理由でといった冷たい感じに対応され、結局「その日は無理ですね」と希望した日は無理で、またここにきて理由や状況をいちから説明しないと利用できないのかなと思うと嫌で、1回も利用していません。たまたまその時役所の方がそうだっただけかもしれませんが、1回1回役所に行かないといけないのを何とか改善してほしい。今は、ちがうのかもしれませんが。
- ◆ 企業が「3才未満の子どもを持つ親は短時間就労を従業員が望んだ時は利用できる」という短時間勤務制度を知らない。また知っていても「現実取っている人いないから」とか「では3才まで仕事しなければいいのでは？」など傷つくことを言われた事がある。そんな働きにくい環境を変えてほしい。新規で職員を募集して見学に来る人には「うちは子育て世代に寛容。子育てしながら仕事がしやすい」と言っている事務長。実際は子どもがインフルエンザや入院しても特別休暇は取れず、有給を消化している現実。有給も楽にとれるわけではなく、恐る恐る文句を言われないか心配になりながら、子どもの遠足や保育参観の有休書類を提出している現実。「うちは大企業ではないから」とも言われ、子育て支援にアンチなところもあるので変えてほしい。
- ◆ 子どもはいつどこで「トイレ！！」と言いだすかわかりません。きれいでいつでも利用できるトイレが点々とあると嬉しいです。子どもを連れていても嫌な顔をされない飲食店が増やしてほしい。
- ◆ 子育て支援について県内で地域差が感じられる。また医療に関しても大分県全体としても他県より小児科医も少なく体制が良くないと思う。
- ◆ 市町村によってバラバラな医療費の負担を充実させてほしい。中学生まで無料にしてほしい。
- ◆ 就園児前の子供や幼稚園に通う子供の夏、冬休み等の長期休みに遊べる施設を増やしてほしい。少ないがため、一部の場所があふれかえり、小さい子が十分に遊べなかったり、怪我の危険も感じる。特に夏場。家で過ごし、時間を持て余すことが多かったので、夏場に遊べる場所を作ってほしい（中津）。
- ◆ 子供たちが遊べる施設を充実してほしい。オムツなど消費するものが多いので、金銭的にお金がかかるものに支援があると、すごくありがたい。
- ◆ 子供の医療費助成をもっと長くしてほしい。病気になった時の医療費の不安や負担がある。

◆①派遣やパートなど正社員で産休、育休を取れないママの2人目妊娠は悩むと思います。上の子が保育園に通っていても、育休がとれないため産後2ヶ月で上の子が退園しなくてははいけません。楽しみに通っている子どもに突然「もう保育園に行けない」「辞めないといけない」と伝えるのはかわいそうです。いくら家に母親がいるからといっても生後3カ月の乳児と保育園に通っていたような子の生活リズムは違い、その子を同時に世話するのは負担が大きすぎます。産後2ヶ月で退園はきつすぎます。子どももかわいそうです。産後も働く気はあっても仕事を1度辞めなければなりません。そのため子どもも退園しなければなりません。育休復帰でないため、保育園に入所直すのも難しくなります。この仕組み悪循環だと思うのですがどうにかなりませんか？

②子どもが生まれた場合「上に保育園へ通っている子どもがいれば昨年も同保育園に通う事を条件に上の子は1年間退所せずによい」という変な条件があります。佐伯市の保育園には年長の有る園はほとんどありません。年中で保育園はおしまいなので、翌年も同保育園には通えません。そのため5歳差で子どもが生まれるとその年中の子どもは産後2ヶ月で退園となります。ずっと通って友達もできた子供なのに産後2ヶ月で退園しなければなりません。卒園式も迎える事ができません。かわいそうです。5歳差で子どもを生むと大変です。この仕組みおかしくないですか？せめて年中の子はその年度いっぱい通わせてほしいです。

③学童の数が不足しています。保育園に通っている子ども数と学童の受け入れ人数は同じくらいでないとおかしいと思います。学童にはいれず、あふれる子がいます。佐伯市は年長保育がほとんどありません。そのため「公立の幼稚園→学童」or「私立の幼稚園」に年長になったら行くことになります。小1の壁どころか年長の壁があります。学童の受け入れ人数拡大か年長保育の設立？を強く望みます。

◆ 県の「えんむす部」の動画サイトを見ました。中津市はあんまり活動しているように見えませんでした。もっと頑張ってください。私は正社員なので働きながら6年間不妊治療をし、体外受精で子どもを授かりました。同時にキャリアをあきらめきれず、3ヶ月で仕事復帰しそれ以来フルタイムで働いています。総合職なので、残業もかなりあります。保育園が終了後、民間の保育サービスに深夜まで預ける事も多いです。かなりの出費になります。会社の経費にもできません。働く女性を推進するなら、民間保育サービスの経費認可を希望します。イギリス等、海外では税額控除です。自民党の「家事支援税制」の導入を早く実現して下さい。

◆ 母子家庭なのに、認可保育園に入れず、夫婦そろっている家庭が認可に入れるというその基準が理解できない。

◆ 地域の風習なのか“子育ては家庭で行うもの”、保育園に預ける場合も、送迎や発熱時の対応に祖父母ありきの雰囲気があり、祖父母も頼れない状況で子育て（共働き）することの難しさを感じています。いろいろな制度が整い、中津で子育てを負担に思わず暮らせるようになってほしいです。

◆ 子供が小さいうちは家庭でゆっくと子育てをしたい。しかし、共働きでなければ生活が成り立たない。もっと子育て世代の経済的な支援をしてほしい。子供をもっと産めといいながら、女も社会で働けというのはおかしい。女性の負担が大きすぎる。中津市は、一時預かり事業がほぼ機能してない。預かってほしい日には預かってもらえない。保育所の優先順位も結局は市役所のコネで決まる。

- ◆ 中津市はとても住みやすい町だと思います。ただもう少し保育園が増えて、待機児童を減らして頂きたいのと、お金が発生しても、室内で広々と遊べる施設がもっと増えたら良いと思います。
- ◆ 幼稚園、保育園などを無償にするのではなく、保育士さんの給与をあげて、保育施設を増やしたり、保育所での生活を充実させてほしいです。
- ◆ 子供に熱があり、下がりかけた時に病児保育を利用しようとしたら、小児科で熱が下がるまでは病児保育利用申請にサインできないと言われました。何のため、誰のための病児保育でしょうか？利用できる基準を明確にし、教えて頂きたいです。
- ◆ 保育士の方も働きやすくしてほしい。残業も減るようにシステムを変えてほしい。ベテランの保育士が辞めないような社会にしたい。
- ◆ 小学生の医療費の無料をお願いします。
- ◆ ・中津市（現在住んでいます）においてサンリブの室内広場ができたり、大型公園もできるようで子供の遊ぶ場を作ってくれようとしているのがすごくうれしい。
 - ・小児救急、深夜帯がなくなりすごく不安。時間内の小児救急センターでの医師会？の協力先生方は凄く親身に見てくれるが、中津市民病院の医者、看護師、事務の方々の対応は年々悪くなる一方。こちらは持病があり高熱だと本当にキツそうで不安で相談しているのに、いいかげんな対応でもしもの事があるということは考えてないのか。
- ◆ 中津市は、こども医療制度が就学前で終了ですが、近隣の福岡県では高校卒業時まで市町村が負担してくれています。どうか、中津市ももう少し子育て世代の負担を軽減してほしいです。専業主婦の場合、同世代の子と交流を持たせようと思っても、公立の幼稚園が1年制なので入園するまで私立の幼稚園か認可外の保育園に入るしか選択肢がありません。なので、すべての公立の幼稚園を2年制又は3年制にしていきたいです。産休制度がなく退職して育児をしている専業主婦は、働こうと思っても就職活動中だと保育園に入るのが困難で、しかし、預けないと就職できず、悪循環だと思っています。もう少し保育園も増やしてほしいです。中津市で子育てするメリットをあまり感じていません。
- ◆ ・サンリブのプレイルームを利用しました。日曜日や雨の日でも十分遊べるところがなく、宇佐まで行っていたのでとても助かります。
 - ・長時間労働の是正について、改善してほしいです。残業・休日出勤、実際月一回位しか丸1日家族と過ごす時間ありません。家族のために働いてはいますが、子供との時間、夫婦と会話する時間もないと、家庭環境は悪くなる一方です。

- ◆ 過疎地域は公園も保育園もなくなっていき、子育て環境が悪化してきています。過疎地域で同年代の子がほとんどいない地域にもっと手を差し伸べてください。市も手をこまねいて待つだけでなく、訪問などでネットワークを作ってほしいです。
- ◆ 男の子3人いるのですが、保育料がもう少し安くなったらありがたいです。生活がキツキツで厳しくアパートの家賃払い、保育料もだからそれがすごく痛いです。児童手当以外にも少しでもまた支援があるとすごく助かります。
- ◆ 小学生が利用できる室内施設がないのが困る。宇佐市の児童館には子供が喜ぶ遊具施設があると聞いたことがあるが、中津市では乳幼児は遊べるが小児は、という所ばかりなので小学生も遊べるような所が欲しい。(下の子は遊べるが上の子はダメだと困る)(サンリブ内の新施設も小学生は無理だし)また、公園も同様に少ない。子どもが歩いて行ける所がなく、気軽に子どもだけで行けなかったり、親同伴でも遊具が少なく満足度が低い。福岡県には色んな所で子どもが遊べる所が多いので子どももそちらに行きたがる。(例えばイオン等の商業施設も有料だが楽しめる場所があったり、子どもの館やAIM内の元気の森等)子どもたちが安心して遊べる、親と子と一緒に行って楽しめる場所をもっと充実させて欲しい。
- ◆ 児童館や子育て支援拠点にいる先生の人数が子どもに対する人数より少なく感じる。子どもを置いてトイレにもいけない。ある先生の一言でその拠点には行きたくなくなった。保育園とかと違って親と会話する機会が多いと思うので、言い回しや言葉には気を付けた方がいいと思う。家事や育児で疲れているのに、せっかく遊びに行かせた先で嫌な気分になっては意味がない。
- ◆ 中津市の2月、3月に保育園の受付を中止していることで、産後里帰りでも広域保育が受けられなかった(産前は認可外に預けているため)。そのため、産後一人で二人の子どもと新生児をみることになる(主人が単身赴任のため)。主人の実家が近いが、認知症の祖母と目が見えない祖父がいるために頼れない。里帰り先で受け入れが可能であれば、手続きをしてほしかった。
- ◆ ・仕事と子育てから離れて自分のリフレッシュできる時間が欲しい。休日に2~3時間でも預けられるような場所があれば助かる。
 - ・子供に何かスポーツをさせたいけど、スポーツをさせてあげられる機会がない。週替わりでもいくつかのスポーツを体験させてあげて子供の興味のあるスポーツと一緒にみつきたい。
 - ・親子で楽しめるスポーツクラブが欲しい。家や公園だけのマンネリから脱却したい。
 - ・母親、父親になってからでも資格取得できる場が欲しい。再就職にも役立つし、自信にもつながる。
- ◆ ・中津市ではサンリブ中津に子供の遊び場ができ、大貞公園に遊具が増えるとのことで、休日など出かけられるのでよかったですと思います。子供が電車を好きなので、電車のイベントなどあるといいなと思います。
 - ・中津市は小学生より医療費がかかるので、無償化または上限を決めるなどしてほしいです。

- ◆ 子育て支援について、市町村で差がある。宇佐市では出産祝い金や小学校、中学校の入学祝い金が支給あるのに、中津市はそれが支給されない事や、保育料は中津が宇佐に比べ高いと思う。第三子以降、宇佐市は就学まで無料に対し、中津市は3歳まで無料という差。多子世帯は生活しづらい状況。また病児保育を市町村で分けるのではなく、県の事業として統一してほしい。職場が市外になると利用しづらいため（特に中津市、宇佐市の境目や宇佐市、高田市の境目に住んでいる人は利用しづらいのでは？）。
- ◆ 育休中ですが、保育所に入れず、困っています。仕事もしたいし、次の子の妊娠も考えたいが、仕事に復帰もできていないので、それもできない。
- ◆ 車で行かなければ公園あそびができない区域があります。車を利用せずに（徒歩や自転車など利用）行ける公園の整備に力を入れて欲しい。本や知育玩具にたくさんふれあえる施設をたくさん作ってほしい。
- ◆ 他の市町村のように医療費を安くしてほしい。保育料が高すぎてフルタイムをやめられない。もっと子供と一緒にいたい。
- ◆ 子育てに協力的なダンナじゃないので、色々とケンカなどして今別れたい気持ちでいっぱいだけど、子ども2人を連れ、どこに行けばいいのかわからない。そのため、上の子が不安定、私も仕事をしていないし、下の子がまだ小さいので自分で見たい。子育てに協力的なダンナは色んなイベントでも行っていたり、子どもとよくかかわっているの、協力的じゃない人向けのイベントを考えてほしい。母親は一生懸命産むので子どもとは離れたくないし、自分で見たいけど、お金がないので生活が無理。不仲な家庭が多いと思うので、どうか支援してほしい。ダンナの職場で子どものかかわるイベント、勉強会を作してほしい。妊娠から出産、子育ての大変さをダンナに知ってもらい、女の仕事を大変だということを伝えてほしい。後、姑問題もとり上げてほしい。
- ◆ キッズスペースが少ないので増えたらいいなと思います。映画館が無いので子どもがもう少し大きくなったら気軽に連れて行けないのであるといいなと思います。
- ◆ 子供医療費受給を小、中学校まであげてほしい。子供向けの一輪車などの遊べる備品の貸し出しとかあったら。小動物の触れ合いの施設があったら。
- ◆ 病児保育の預け方がわからない。事前に登録しておくと言われても病気には急になるものなのに…。学童で土曜日に預けづらい。月曜日～土曜日まで仕事があっても、6連勤は普通ないと言われても、仕事かけもちしている親はありえる話だと思います。公務員を基準にされても困る。
- ◆ 子供できて感じたことは、どこに住んでも子育てに影響を受けるという事、都会か田舎でもメリット・デメリットがあり、それは親が選択するわけですが…。自分たちの住む地域は、まずまずかなと感じています。どの地域も同じようなサービスが受けられる訳ではないので各地域で、いろいろな特色を出していければと思います。

中津市【小学生保護者】19件

- ◆ 引っ越してきて相談するところもなく、子どもがいる家庭に冷たい県だと思う。
- ◆ 子育てもしやすくしてほしいけど、老人も住みやすい環境の方が必要に感じます。市からのたくさんのカード類や小さい字の説明（健康保険証・介護証明カード）年金の少ない医療費…。それを考えたら、子どもも自分も将来が不安です。安心して年をとれることも子どもを作る上で大切。
- ◆ 公園の遊具を増やしてほしい。古くなっている遊具の点検をしてほしい。
- ◆ 子育て支援に関しては満足しているが、子供の医療を小学生まで無料化してほしい。学校、仕事を休んで、別府や大分までの定期受診に交通費がかかる上、高い医療費がかかるとなると、受診を先のばししてしまう。
- ◆ 予防接種の補助金の増額や医療費無償の年齢を上げてもらえるとともに助かります。
- ◆ 小学校の行事における母親の負担が大きすぎる。夜間の話し合いや、年に5~6回を超えるPTA、親子ふれあいや、仕事を休まざるをえないものばかり。
- ◆ これからの時代を作っていくのは子どもたちです。こんなことは言いたくないが、お年寄りへの年金や健康保険などが厚すぎると思う。これでは、益々子どもたちへの負担になっていくし、子供を産むことも悩んでしまいます。少子化も進んでいき悪循環です。
- ◆ インフルエンザの予防接種を無料にしてもらいたい。医療費全て無料にしてもらいたい。給料費の無料化。
- ◆ 現在は違うかもしれませんが、5年前に他県より引っ越してきて、市役所に手続きに行った時、子育て情報の提供がまったくなくて不安でした。全てを教えてくれなくてもいいのです。園、小児科、イベント、遊ぶ場所、サークル等、ここを見たら、ここで聞いたら分かりますよというパンフ、アドレス、窓口さえ教えて頂けたらと思いました。乳幼児への支援は充実してきているように感じます。教育費がかかってくる小中高への支援をお願いしたいです。特に医療費の助成があると助かります。残念ながら、H21年度から「子育て満足度日本一」に取り組んでいること、知りませんでした。
- ◆ 子供に発達障害があり、十分にサポートしてもらえる支援施設等あれば大変うれしいです。
- ◆ 設備は整ってきていますが、小学校から3割負担となる医療費がどうにかならないかと思います。

- ◆ 子どもの医療費が無料の自治体が多いなか、中津市はそういう支援がないので不満です。インフルエンザの予防接種の補助もなく、他の地域がうらやましいです。(上毛町、高田など)住んで良かったと思える県では正直ないです。乳幼児の遊び場は、サンリブ内にできていたり公園の遊具が新しくなったりと色々良くなっていますが、小学生の子どもが思いっきり遊べる施設や場所づくりももう少し考えて実行してほしいです。夏休みや長期の休みに学童も利用できず(高学年のため)図書館や施設などで、自由参加で遊べたり学べたりイベント的なものがあるといいなあと思います。長期休みの子どもの過ごし方が不安です。(親仕事のため)こういったアンケートは、何度か記入していますが、着実に推進できていない様で残念です。時間をさいて調査に協力し真剣に記入しましたので、今後何も改善がみられなければ、もう記入したくありません。

- ◆ 出生率をあげようという目標があるのはよいが周産期医療や小児医療が十分でないのに産めよ育てよ、はないと思う。女性の社会進出、働けというのがあると思うが子供の学校行事、町内会、子供会、家事、育児…何役もこなさないといけない母親の労働支援が少ないと思う。保育園も不足している。

- ◆ ・幼稚園は上が小3までしか下の子の園費の補助がないのをよくしてもらいたい。年も関係なくしてもらいたい。
・高校になるともっとお金がかかるので援助してもらいたい。

- ◆ 医療費の負担が減ると病院に行きやすくなると思います。

- ◆ ・経済的に厳しいのでどうにかしてほしい。
・放課後に18時くらいまで見てもらえる場所がほしい。

- ◆ 子育て支援というと小さい子供(未就学児)に対しての施策ばかりのように感じています。小学生になると「子育て支援」を受けているという実感がありません。学校教育の充実ということにつながるのかもしれませんが、医療費の中学生までの無償化など、少し大きな子供に対しての支援が充実していくとよいなと思います。

- ◆ 病院。小児科が少ない。時間が夜など少ない。お金がたくさん必要。高校生ぐらいまで無料だと助かると思う。

- ◆ 近くに子どもたちが安心して遊べる公園を作してほしい。また、公園の整備が不十分で使用しづらい。

日田市【就学前児童保護者】 35 件

- ◆ 昔に比べて子供が自由に育つ事に難しい状況の中でもっと安価で安心して預ける事ができるといいなと思います。共働きする中で、男性の有給取得率が上がればいいと思います。子育て＝女性の仕事みたいな感じもあり就職するにあたり選択の幅が小さくなってしまおう。
- ◆ 保育園に預けているが、祝日など休みなため、仕事を休まなければならない。なんとかならないものだろうか。
- ◆ 公園や子供が遊べる施設をもっと増やしてほしい。ある場合は分かり易く公告をしてほしい。
- ◆ 地域にレジャー施設やゆめタウン等の大型商業施設がないため、子供を連れて遊びに行ける場所があると良い。
- ◆ 日田市ですが、幼児が遊べる公園などが非常に少ない。もっと多くの遊具がある公園がほしい。休日でもやっている室内遊具もほしいです。
- ◆ 保育園子供園は有りますが、上の子と下の子が定員の関係で違う園に通っている方がいて2人同じ園に通わせられるように優遇できれば親の負担が減らせると思うし、そういう話を聞いて、2人目を希望していますが、迷っています。
- ◆ 保育園の子ども園に大変お世話になっています。先生方は勉強会やよりよい教育、環境づくりに、はげんでいらっしゃいます。先生方の給料や人員を増やすなどもっと保育施設に支援があってもいいと思います。大事な子どもたちを預かって貢献している人ですから。
- ◆ 女性が結婚後、出産後も就労（再チャレンジ）できる社会環境が整っていくと思います。一方で、子育て世代の価値観の多様化が受け入れられる社会であってほしいです。何をやってもどこからか批判がくる世の中では、男性・女性ともに生きづらいと思います。
- ◆ 仕事と子育ての両立が大変だと感じています。一番困っているのは、病児保育が少ないこと。また、どうすれば利用できるのか不明なことです。仕事をするうえで周囲に迷惑をかけたくないと思っています。それをサポートしてくれるような支援があるとありがたいと思う。
- ◆ 施策により出生率（数）が増加しているイメージがないが、知人の多くは多子が良いという理由だけで2人～3人の子育てをしている。行政の取り組みはまだまだ不十分で満足度や、日本一など言えるレベルにない。親の意識改革も必要、不妊の医療充実を望む。

- ◆ 保育士が足りなく待機児童が多い中、保幼を無償化にしてしまうとますます待機児童が増えて、本当に預かってもらえないと働けない困る人たちが出てくると思います。それよりは、お金がなくても将来のために夢に向かう人たちを育てるために高校や短大、大学などの支援をする方が国をよくする。国の未来には役に立つと思います。お医者さんや先生など、頭脳もいるとは思いますが、結局はなりたくても素質があっても、大学などに行かせるお金がないといけないう人たちがたくさんいると思います。お金で自分の子どもに夢をあきらめさせることになるのは悲しい事かなと思います。子育てにあたって、皆不安なのは声を聞くのは高校からの経済的なこと…大学・高校ぐらいになると、親も年をとっている人たちもいて病気などで働いていないひとたちもでてくる…そういうところにも目を向けてもらえると未来が明るくなるのでは…と思います。
- ◆ 私は、現在育休中で、フルタイムの仕事に復帰する予定ですが、自分や周りの子育て中の人を見ていて思う事は子育て世代だけを優遇して支援するだけでは、なかなか成果が出ないのではないかと言うことです。例えば働く親のために、子育て中の人だけ職場での休暇を取りやすくする制度をたくさん作っても、その穴を埋めるために子どものいない人や子育ての終わった人が、割を食って不満をもたれるようでは結局、制度は建前だけになってしまっ、使いにくく実効性がありません。理由が子育てでも介護でも遊びでも、子育て中の人だけではなく、皆が仕事とプライベートの両立を充実させることができるようにしていくことが、子育ての支援になると思います。公共の方々には、ぜひそういう方向を目指してもらいたいです。
- ◆ 我が家では夫の子育ての協力もあり楽しく子育てできています。私の職場が子育ての理解が深く大変助かっています。子どもの行事や病気等で仕事を休まなければいけない場合の心理的負担が少ない事も楽しく子育てできている余裕にもつながっていると感じます。事業主さんの職場の方達の協力、理解がなくては難しいことですので、子育て支援の意識改革につながるような試みも行っていただけると余裕ある心で子どもと接することのできる方がもっと増えるのではないかと思います。
- ◆ 転勤族です。妻は仕事しにくいです。行政というより、会社が変わると3人目も迎えやすいです（金銭面や育児休暇など）。転勤族こそ、祖父母の助けが難しいので産休、育休の充実を！！
- ◆ 18歳までの医療無料化と児童手当の支給。子育て支援の情報をわかりやすく通達してほしい。
- ◆ 日田市の天ヶ瀬に住んでいるが、家の近くに子供を見てくれる病院（小児科）が全くないので片道、車で30分くらいかかる所まで連れて行かなければならないのと、日田市内のスーパーなどオムツ替え台があまりきれいではなく、そもそもない所も多い。特に市内では男子トイレにオムツ替え台は、どこにもない。2人のオムツ替えを1人でするのは、結構大変で不便だと思う。
- ◆ 子供が病気の時くらい、気軽に仕事が休める環境がほしい。仕事を優先しなければいけない事が多いため、子供に淋しい思いをさせている。

- ◆ ひとり親制度の見直しをして頂きたい。同居する祖父母はいるが必ず見てもらえるわけではない。金銭面でも支援してもらえない。子どもの体調不良で仕事を休めばその分収入も減り生活がきびしくなります。ひとり親になりたいくてなったわけじゃないのに、国の支援や制度はどうなっているのか？とききたい。日田市には、病児保育でできる施設がないので利用することができない。
- ◆ 日田市は子どもが病気になった時の医療体制が不十分だと思います。済生会病院はありますが、結局連絡しても受け入れてもらえず、近所の小児科へ行きます。小児科の先生は高齢なのでいつ病院が閉まるか分かりません。不安です。もっと子供も受け入れてもらえる体制を整えてほしいです。あと親子で気軽に出かけられるような場所もないと思います。だからみんな福岡方面へ出かけます。もっと親子で遊べたりできる場所があれば良いと思います。
- ◆ 夫の仕事が自営業のため、月に1回休みがあるかないか…という日々です。制度が充実しても、なかなかその恩恵を受けられない現状があります。今後、育児休業など、自営業であってもサポートを受けられる仕組みがなにかあつたらいいなどの思いです。大分県内、というか市内で雨の日で遊べる施設が少ないように感じます。あと、自然豊かな環境を生かしてプレーパークといったものが充実してほしいです（NPO法人等を支援するなどして）。
- ◆ 自治体だけでは少子高齢化を防ぐことは不可能だと思う。国の政策がおかしいです。田舎には、大企業がないので大学卒の友人は、ほとんど上京したまま独身か家庭を持っています。そして都会では、保育所に入れず2人目出産をあきらめる…。私は3人出産したけれど、今後、大学まで進学させてあげられるか不安です。その不安がなければ、もう1人ぐらい出産して育ててみたかったです…働いても税金は上がる、年金は上がる…将来日本に住みたいと思いません。正直、90才以上の医療費ムダです！！治療しても数年の寿命の人より不妊治療や若い人の病気に医療費を使ってほしいですが、選挙権がないこれから産まれる子供たちのために政策はしないのでしょうか。
- ◆ 近所に雨天でも遊べる施設があるとうれしいです。夜間の（近くに）小児救急がないので困ります。
- ◆ 祝日も保育園してほしい。収入に応じて保育料もあがるのはきつい。（よりよい生活にしようと…思っているのに働けば働くほど、とられていく。）前年度の収入に応じての保育料だから、正社員→パートにはできない。子育てはやっぱりお金がかかります。この辺もう少し軽くなれば、もう1人産んでもいいかなー？とか考える。少子化少子化といって子供のいる家庭にやさしくない。
- ◆ 日田の給料が安すぎて働いても働いてもお金にならない。もう少し考えるべきだ！！
- ◆ 産休、育休とありますが、仕事をしていないのに手当がもらえるのですが、働いている分にはないので、生活が大変です。妊娠前の生活が維持できない状態で、出産・育児するのは大変です。だから、子どもはほしいけど産めない人が増えると思います。その辺の保障をもっと考えてほしいです。

- ◆ 1番お金がかかる「大学無償化」になれば子供を産む人は増える。結局その心配があるから母親も働かなければならない社会になり子育て支援を色々しなければならぬ。働きたい女性も多いと思うが、お金の心配がないなら子供が1人で留守番できる年齢になるまでは自宅でみたいのが本音という人も多いのは事実だと思う。第2子以降無料だと専業主婦をしているのは肩身がせまい。小さいころの少額の補助より「大学無償化」を本気で取り組んでほしい。

- ◆ ・雨の日でも体をつかって遊べるような場所が増えてくれるといい。
・市営住宅のようなものの一軒家タイプが増えると人数の多い家族にはありがたい。

- ◆ 子育てホットクーポンをインフルエンザの予防接種のために使うことができ本当に助かった。車がないと子育て支援のための施設が利用しにくい。バス停が近くにある等してくれると行きやすい。発達発育相談の窓口が平日しかあいていないのでなかなか相談できない。育児休暇（産休も）がなかったので仕事を辞めざるをえなかった。

- ◆ 日田でも子育てについて、とても子供と過ごしやすい地だと思います。公園も多く、預けられる園や支援センターなども充実している。自然を大切にしつつ、楽しめるイベントなども多いです。もっと周りの地域にも広まってほしいと思います。

- ◆ インフルエンザの予防接種、子供は2回打たなきゃならないのに大人と同じ値段は高いと思う。去年からやっと千円引になったけど、隣の杷木とかは10年以上前からタダなのに、そういう制度が遅れていると思う。高校よりまず幼稚園の無償化をするべきだと思う。子供の行事などでなかなか休みにくかったりして、もう少し子育てに協力的な職場を増やしてほしい。子供いるなら休むでしょと落とされた面接もあったので。

- ◆ これから少子高齢化を迎えるにあたり、女性の労働力も必要になってくると考える。その時に病児保育がなければ子供はよく熱を出すので継続した就労が難しいのではないかと思います。日田市においても病児保育の設備をお願いします（現在は病後児保育のみ）。

- ◆ 横断歩道を車が停まらないどころか渡っていたらタクシーにクラクションを鳴らされ、ベビーカーで寝ていた子供が起きた。歩行者が居たら停まらないといけない事を知らない運転手が多い。

- ◆ まず長時間労働や休日出勤などを減らすことを望みます。核家族化が進む中、育児の負担はすべて母親に向かいます。私の夫は家事も育児も積極的に行ってくれますが、平日は子供が寝てから帰り、休みは月に1~2日です。家族として当たり前の幸せを感じられる世の中を望みます。また、頼れる人もいないので、こんな状態で私が働きに出ることも難しく、金銭的にも悩まされます。せつかく子供がいるのだから、家族を楽しめる時間をもちたい。

- ◆ ファミサポの改善。相手の家に連れて行くのはとても不安。利用者の家に行き遊び相手や30分程度の買い物の留守番などが可能になれば利用者は増えると思います。ベビーシッターをお願いすれば60分程度で2000円弱。金額よりもシッターさんが不足していて頼めない。

- ◆ 他県より日田市に転入してきました。下の子どもが2歳児で、みよし幼稚園に入ることができました。2時以降にもお預かりして頂き、とっても安心して仕事もできています。すごく満足のいく幼稚園で、市と園の連携が取れていて、良い方向にむかうシステムが構築できているのだなあとすごく感じています。園の子どもを育てる方針や、あたたかい給食、手作りのおやつ。本当に感謝して過ごしています（あと英語教育もクラスの中でしていただき、別に料金もとられないことにすごくびっくりです。前に住んでいた時は別に4000円かかっていましたので）。

日田市【小学生保護者】15件

- ◆ 給食費を公費でなんとかしてほしい。公園が少ない。できたとしても遊具が少なかったり影が無かったりといまひとつです。子どもが遊べる広い公園で遊具が充実しているところが2・3箇所あってほしいです。
- ◆ 小規模校の統合を検討して下さい。（中学校も）中学において様々な活動が制限されてかわいそう。高校社会といきなり大人数の中で対応できるか不安。
- ◆ 近くの公園でもボール遊びも禁止。声がうるさいと思いきって遊べる場所が少ない。室内でも思いっきり体を動かせるスペースがあればいいなと思う。
- ◆ 長年保育所にお世話になっています。子育ての相談をしたり、いつも先生方には力になって頂きました。子供を育てる家庭への支援もとてもありがたいのですが、保育施設で働いている方たちの給与増等もご検討して頂きたいです。
- ◆ 同居していても仕事を祖父母がしていれば、なかなか協力してくれないのが現実にあります。学童においても実際は利用したくても1・2年が多いとの理由で排除されている友達もいました。子供が利用できなければ、1日フルタイムで働けないし、学校時間のパートも少ないので働きたくても働けません。小さい市町村では仕事の数も少ないのでこの辺をクリアしてもらいたいです。
- ◆ もう少し早く子育てに関する事が、出てくれれば良かったです。ほかの県では出産したら紙おむつを1年間、無料提供してくれるところもあるそうです。もう少し早く色々情報がほしかったです。
- ◆ 調査があっても、結局は何も変わらない気がする。
- ◆ 義務教育（小・中）学校における諸費負担（体操服・制服等）が高価すぎ、家計の負担になり大変です。また、給食費を保護者同士であつめる事も責任が重く精神的に負担である。PTA参加も苦痛です。

- ◆ 昔からの地域性が濃く、他から来た家族をなかなか受け入れない空気がある。家庭事情を知りたがる近隣の年寄りが多い。これだけ高齢の人が多のに地域で子どもを守ろうとする空気はない。学校、子供会行事が多く都会から来る人には、理解できないと思う。市内公共の子供が使うものが汚い。チャイルドプラザが狭すぎる。市が管轄しているのに、そこにいる職員任せのことが多い。先生が変わりすぎて使いづらい。
- ◆ 仕事が決まっていなくて保育園に入れなくても、近くに子供を見てくれる人がいないと仕事も探せない。子育て支援センター等を子供が小さい時は良く利用していた。ママ友もできるし、子供たちも仲良く遊ぶ事ができてとても良かった。中学生まで医療費が無料になったのですごく助かる。学童（放課後児童クラブ）が県単位ではなく、市町村でバラバラだと思う。もっと、保護者の気持ちを考えてほしい。役員等の仕事が多すぎて何のためにクラブに預けて仕事をしているのかわからないときがある。県全体で学力の底上げをしてほしい。塾に行く以外に何かできる事がなければいけないか考えてほしい。
- ◆ 子育てしながらでも働きやすい職場を作ってほしい。（体調面、時間の事など理解ある）。うちは子供4人います。もう少し金銭的援助をしてほしいです。3人以降は生まれた時に5万（10万）程もらえるとか。じゃないと少子化はそのままだと思います。住宅の援助も。
- ◆ 日田市は夜間の小児の救急病院の対応が悪すぎる。特に済生会日田病院は、夜間は小児科の医師がいないと急病の子供がいるのに断られる始末です。救急車を要請すればいいというけど…結局小児科医師不在と市外の病院に回されるのではないのでしょうか？日田市はもっと小児医療を充実させるべきだと思います。こんな医療体制じゃ将来子育てする人は日田市からどんどん出て行く一方だと思います。
- ◆ 周りの友人は子供が2人の家庭が多いのですが、やはり3人となると経済的に生活が苦しくなるかも、という思いがあるのでとりあえず一人っ子はかわいいそうなので2人まで、という人が多いです。3人目は色んな面で支援を受けられるとか産んでも生活が苦しくなるみたいなマイナスイメージじゃなく、産めば産むほど得をするみたいなシステムだと少子化もなくなるのにとと思います。
- ◆ 保育事業が2,3年程前に変わりましたが、正直なところ、それにともない、保育の質が下がったように思われます。就学前の教育がとても大事だと考えているので、保育園にはしっかりしてほしいと思います（もちろん家庭でもですが）。子のための働く親のための保育ではなく、保育士のための保育園が多くなってきているように感じます。特に街中では。
- ◆ 大分市など都市部では子育て等充実しているものが多いが、日田市などの地域は文化事業などほとんどない。高等学校の教育も日田市でも力を入れてほしい。

佐伯市【就学前児童保護者】 34 件

- ◆ 問 33 でも書いたように働いてないと預けられる保育園はなく、仕事を持たない=楽というように見られているような気がする。実際、子を持つ人には（母親のみ）すごいね。大変でしょうなどと分かってもらえる事はありますが、他の方（男性など）は当たり前という目で見られむしろ楽しんでいいね、とかバカにされます。祖父の面倒も子 2 人の面倒も何もせず自分のお茶すらつがない旦那の面倒を見て何が楽なのか。生活費も使いこまれて…。会社が変わる、人が変わる、そんなことハッキリ言ってムリです。だからこそ支援が必要です。保育園を増やして支援を増やして下さい。
- ◆ 祝日に保育園が休みなのが、時々困ります。
- ◆ 私の住んでいる地域では少子化が進み過ぎています。年齢的なことも多いと思いますが（まず人口が少ない）子育てに関する金銭的のサポート（クーポンを増やすなど）がもっと充実してほしいです。育休手当は有りがたいですが、実際お金がかかります。例えば子供用品のリサイクル（バザー）展を定期的に開く…なども良いと思います。
- ◆ 市町村によって保育園の時間が違っているため仕事が終わってお迎えとなると間に合わない事が多いので、もっと時間を長くしてもらいたい。ワーク・ライフ・バランスをうたっているのなら時代に合わせて延長してもらいたい。幼稚園に関しても給食の実施をしてもらいたい。仕事をしていると、朝の弁当作る時間も忙しいので子供に優しくできない時もある。
- ◆ 保育園や幼稚園に子育てをまかせりの保護者が増えているので、無料化には反対です。我が子を責任もって子育てできるように保育時間を制限する（仕事の時間に合わせて）などしたらよいと思う。そのためにも、子育てしやすい環境や子育てのストレスを減らす支援をしてほしい。共働きではなければ生活できないのが現状になっているので、小・中・高での教育費の支援がもっとあると助かる。高校生でも医療費の免除や児童手当があると助かる。
- ◆ 他県から移住したのですが、車を運転できない場合の交通インフラが整っておらず、とても、不便です。またベビーカーで出かけるときに段差や歩道がない道が多く困ります。車優先社会を、ベビーカーや車いすのためにもっと変えて行ってほしいです。
- ◆ 初めての出産・子育てでとまどうことがたくさんあります。出かける場合はおむつ替え、授乳ができる場所を調べるのも大変なので県内のそういった情報をまとめたアプリを作っていただけると助かるなあと感じます。また、買い物に行ったときに 2 ヶ月～使えるベビーカーを置いているところが少なく母親が買い物するときはすごく大変です。

- ◆ 生後2カ月～預かってもらえる施設が少なすぎる。特に大分市以外の地方が少ない（むしろない）！！仕事で育児休暇がとりたくないのに、とらないと預かってもらえない。子どもを育てるのにお金がかかるため、働きたいのに働けない状況で、少子化と言われても困る。共働きが多いのに、預かってもらえる施設が少ないので改善してほしい。
- ◆ 育児休暇手当を2カ月に1回ではなく毎月出るようになってほしい。無収入の（育児手当が入らない月）月があるため、上の子の保育料を払うのに大変。
- ◆ 各市町村で子ども医療費助成事業の助成内容に差があるのは不公平さを感じる。働く母親は、平日は外での仕事、帰ってからの家事育児に追われ、仕事が休みの日は「家庭保育をお願いします」と保育園から言われ、土日も休むことなく家事をこなし休む暇がありません。一時利用も空きがないと入れません。子どもの成長ももっとゆっくり味わいたいのに、毎日に追われ気が付いたら大きくなっていったというのが現状です。もっとゆとりを持って子育てをしたいです。何かそれを叶えてくれる施策があったら嬉しいです。
- ◆ 歩いて行ける範囲に公園があったらとてもうれしい。現在は車で10分程度。休日や雨天時に利用できる屋内施設があると良い。商業施設やゲームセンター内の遊び場では好ましくない刺激が多いことがある。子どもたちの習い事に関する情報ももっとほしい。小児医療費への援助にはとても助かっています。
- ◆ 遊具（公園）を整えてほしい。安全点検等で大変だとは思いますが。
- ◆ 働くことが前提の世の中ですが、私は子育てを両親がしてあげるのが、産んだ責任であり、楽しみでもあると思っていました。今は、働く事が当たり前でその間に誰にどこで、どのように子育てしてもらおうかということばかり考えて、それは子どものことを考えているのではなく、自分のことを考えているのではないのでしょうか？考え方自体がなんだか、違う気がする人が多いです。それで、少子化はよくなるとは思いません。
- ◆ 発達障害の子供をもっと受け入れられる幼稚園、学校にしてほしいです。
- ◆ 子供たちがたくさん遊べる施設を作してほしい。
- ◆ 大分市には子供が安心して遊べる施設や子連れでも入れるカフェなど充実していますが、佐伯市には、全く有りません。ゲームセンターの中に有料のキッズスペースがありますが、土日や雨の日などは遊べる施設がそこしかないの、人が集中してしまい子供が楽しめてないと感じます。土日は、いっぱい遊んであげたいので、どこか佐伯市内で1日中遊べる場所は…と考えますが、施設がないので、2時間程度のみ公園で遊んでいます。今は満足してくれていますが、もう少し大きくなると公園だけでは、満足してくれないのでは？と不安です。施設のこと以外では、子育て支援（ホットクーポン、児童手当、医療費の助成）等は充実しているので、子育てしやすいです。子どもを通して夫婦のきずなが深まりママ友もできて産んで良かったと思っています。

- ◆ 調査するのはいいですが、この結果を県全体、各市町村別に集計し分析した結果を、県民へ周知してください。施策にならない調査など、しても意味がない。学習面で優秀な県なのだから、それくらいしてほしい。
- ◆ 子育てする人へのメンタル面への援助、アレルギーをもつ子への理解、受け入れの充実。父親の育児、家事の励行、父親も母親と同様に行うことを当たり前という感覚にしてほしい。個々ではムリ。行政などが大々的に世間に示してほしい。お母さんが日々笑顔で過ごせる世の中にしてほしい。そうすれば、みんな幸せになれる。子も父も。
- ◆ 妊娠中、母親学級は参加できたが、両親学級はなく参加できなかった。第1子であったため、夫も参加できたら良かったのと思う。病院もだが、市が開催してくれたらな…と思った。離乳食教室を作ってほしい。
- ◆ 日曜日に園の行事がある時はその代休が平日にあるため、平日に仕事を休まなくてはならない時に預かりOKの所があるとよい。仕事が理由だと預かってくれる所がない。
- ◆ 子どもを多く出産、育児する方が不安や経済的貧困にならないような施策を望みます。子どもの減少は地域の衰退につながります。子どものない地域はいかに活気がないか経験した人しかわからない。そうならないような体制づくりに期待します。
- ◆ 経済的な悩みに対することがもっとほしかったです。全国平均に全く届いていないのにひとり親手当を減らされたりもっと子育てをするのに手当をよくしてほしいです。
- ◆ 共働きの親子が通いやすい学びの場、学習会やイベントなどを増やしてほしい。安心して預けることができる一時保育サービスが増えると嬉しい。
- ◆ 父親に子育ての参加を促すためにも職場の理解、業務改善、具体的に1歳未満の子供がいる親は月に1度平日休みを設ける（給料は変わらない）といった制度等ができれば良いなと思っています。頑張っている父親もたくさんいると思います。
- ◆ 児童館をよく利用しています。子どもにとっていい環境と思っています。カフェみたいに親同士が話したり、お茶ができる施設があると親も楽しめるのかなあと、よく親同士で話したりします。私は実家が県外のため、正直子どもが生まれたばかりの時は不安なことがたくさんありました。しかし、勇気を出して子育てサロンや児童館に行ったことで友達ができたりして、ママ同士で情報交換などできて、本当に良かったと感じています。私のような県外から来た人が気軽に行かれて楽しめるような場所やイベントが増えたら心強いと思います。
- ◆ 私は高齢出産をしました。子供を育てだして、やはり若いうちに産めば良かったと後悔しています。でも若いうちは、お金も少なく、子育てしにくいです。そんな方々への支援として早く産んで育てるようにすすめると良いと思います。職場へ戻るのも若い方が戻りやすいし、選ぶことも楽になります。

- ◆ どんな職場でも、産休、育休が取りやすい環境にしてほしい。子供を産むことを迷惑に思わないでほしい。妊娠したことを職場に伝えるのが何よりつらいです。まるで悪いことをしたような罪悪感を感じます。職場復帰しても元の仕事とは違う所にかえられ、それが嫌だったら辞めて欲しいと言われ。迷惑をかけまいと半年で復帰してもそんな扱いです。もっと子供を産んでも仕事をしやすい環境にしてほしいです。仕事をしないと生活ができないので我慢して働くしかないのです。
- ◆ 病児保育施設の充実と無料化や休日（祝日や年末年始）に保育所が休みになるので休まないでほしい。
- ◆ 子育てをしていく中で、佐伯は無料で遊べる、親子でご飯も食べられ、遊べる場所がなく（室内）、どうしてもお金が発生してしまう。無料で子供たちが遊べ、母親たちは子供たちを見ながら日々の相談などできる（友人などへ）場所づくりをしてもらえたらと思います。子育て世代に優しい地域にはどんどん人は集まり、子どもも増えていくと思うので、全国の色々な県の良い所を吸収していってもらえとうれしいです。
- ◆ 質問の意味が分かりづらい所が多々あった。ストレスを感じた。子育て支援がしっかりしていないと、安心して子どもを産めない。
- ◆ 小中一貫教育になり、発達障害が出ている子どもたちへの先生を増やして欲しい。2人の子どもを療育に連れて行ったり、介護もあり、子供に親としての関わりがとれないこともあり、学習障害の子どもにとって遅れやわからないことが増えると不登校になります。体に障害が出ている子供は先生がつくけど、学習障害や見た目ではわからないために放っておかれることがあっては一人の人生台無しにすることになります。お願いします。先生を増やしてください。子供が安心して生活し、勉強できる場所の提供をお願いします。
- ◆ 白杵市も佐伯市も小さい子供を遊ばせる所や子連れで行きやすいカフェなどが無い。行動範囲がとても狭くなる。子供が喜ぶ遊び場、母親が気分転換できる場を作ってほしい。
- ◆ 医療費（子供）の補償はすごく助かっていますが、保育料やそれぞれにやっぱりお金がかかってしまいます（保育料が高い）。子どもが病気になれば仕事を休まざるを得ないですし、病児保育施設は少ないですし、利用しづらいです…。利用すれば代金も発生します。仕事はあるけど、それなら休んだ方がいいのかな？と思います。全部いいようにはならないと思いますが、少しずつでも子どもを育てる環境や資金面が改善されるとすごく助かります。
- ◆ 子どもがたくさんいる家庭にもっと手当を充実させてほしい（税金の優遇など）。

佐伯市【小学生保護者】12件

- ◆ 様々な政策、環境改善などにより、父親本人の意識改革が最も重要だと思います。
- ◆ 児童手当は有りがたいが、当面の貯金となると「今すぐ」の恩恵にはならず、使い方に悩む事がある。今現在は困らないため、将来のための貯金にどうしてもしてしまうが、それなら給食費にあてる（未払いの多い地域のため）、インフルエンザ等のクーポンにあてるなど、明確な使い方の方がありがたみを感じる気がする。最近はないが、数年前に子どもの人数×¥3000 くらいの手当が支給されたのが、正直それくらいなら違うものに使ってしまった。
- ◆ ‘子育て支援’とTV等では、良く聞きますが現実には全く！？と思う事が多いです。上層部の考えではなく、庶民の声や考えを形にしてほしいです。消費税を無償化するより、学校給食を！！必ずみんな学校（義務教育）があります。
- ◆ 親子で一緒に遊べる公園がもっともって県内にあれば家族で、あまりお金を使わずに楽しめるし家族連れの観光客も増えると思う。子どもは社会の宝であるので、大人が子育てに協力しようと思える社会であれば、少子化問題も減っていくと思う。そんな社会になってほしいと願います。
- ◆ ひとり親家庭になってみて、たくさんの制度を知り、ありがたくお世話になっています。特に佐伯市役所の方々、医療機関の方々の対応には心が弱っている時に大変あたたく感じました。市や県のこういった制度ももっと早く知っていたら、あんなに長い期間悩まずに、子供たちと明るい生活をもっと早く始められていたかとも思います。離婚を助長するわけではないですが、県や市のホームページのどこかに、「もしひとり親になった場合」というリンクをはって頂いているんな方向から助けて頂ける事が分かる内容、もしくはそういう利用できるころのホームページなどを見られるようにしてもらえたら、少し悩んでいる方は助かるのではと思います。
- ◆ 保育園の対策、働き方の改善により、男女がともにゆとりのある子育てができる社会になるように頑張してほしいです（女性の負担が大きかったり、男性も仕事と育児の間に立たされ、子どもにしわ寄せがいかないように）。
- ◆ 私は不妊治療で子どもを授かりました。子どもができない人が多いので、もっと市や県が補助をしてくれたら不妊治療もみんなができ、子供も増えると思います。
- ◆ 現在佐伯市切畑児童クラブ「ゆうゆう」に通っていますが、夏休み・冬休み・春休みの預かりをお願いするには通年通わないと預かってもらえない決まりになっていますが、通年通わせるには経済的に厳しいため夏休み、冬休みのみの一時的な預かりもしていただくと助かります（父母共働きのため）。行政の方から助言していただくとありがたいです。是非よろしく願います。

- ◆ 学校に行って帰ってくるというのが普通の子供です。ただうちの子どもたちは行っても帰るバスは梶寄までそれから歩いて帰らないと行けないのは他の子供たちにくらべあまりに差がありすぎると思います。歩いて帰るのに20分かかります。夏は明るいいからいいけど、冬は夜が早いのでまっくの道を電気もなしで帰るにはあまりにかわいそうでたまりません。バスは朝1便、帰り5時に着くバスが1便あるだけなのです。こんな状態で子育てしていることを知っていましたか。それが現実なのです。国は義務教育といっているけど本当の義務教育なのでしょうか。私はそうは思いません。だから子供が学校に行っても他の子供たちとの差を感じて学校に行く足が遠のくこととなり行けない。行きたくても行けない状況になってしまうのです。今私は他の子どもたちは毎日いけるのでいいけど、これがまた姉のように行けなくなったときがとても不安です。どこの役場に相談してもバスの便数は減ることがあっても増える事はないというのが現状です。それならバスが来なかったらコミュニティバスが来るというのでそれに賛成したけど、バス会社が今まで通り運行するという事でまた、うちの子どもたちは歩いて帰らないと行けない現状にたまたまされたのです。あなたたちはこの現状を知っているのですか。知っていてこのまま放置しているのですか。現状をどうにかして下さい。子どもたちが学校にいけなくなった時のことを考えると不安でいっぱいです。

- ◆ 大分市には、イクメンパパのグループがあるのですよね。とても素敵だなと思います。他市町村にもその活動が広がればすごいなあ！子どもを出産したとき、佐伯市でプレママ教室等あり、とても良かったです。その流れでサークル活動にも行き友達もたくさんできました。また、ブックスタートの取り組みもあり元々私も本が好きだったので赤ちゃんの頃から読み聞かせをして小3・小4の男子、今でも読み聞かせも本も大好きです。「いつでもホットライン」や子供がかかるホットラインなど。我が家では今のところ利用することはありませんが、もし、深刻な悩みができた時に、相談するところがあるというのは、大きな安心材料になっています。出産退職をして仕事のブランクがあった時、「大分県女性の再就職チャレンジ支援事業」を利用して頂き、再就職する事ができました。本当にありがたい制度でした。ありがとうございました。

- ◆ 両親ともにフルタイムで働いており、大分県内に移動のあるため平日は子育て、家事との両立ができていません。“ワーク・ライフ・バランス”という言葉が一人歩きしていて、勤務の仕事内容は変わらず「早く帰るように」とだけ言われることがあったり「子育てはみんなが同じ道を通ってきた」という考えで、その家庭その家庭のきつさを理解されていないと感じることが多々あったりします。子育てを楽しむ環境がそろっていないし、上司の意識の問題もあると思いますが、親が子供を育てていく最低限の責任は果たせるように、子供と関わる時間が増えるといいなと思います。

- ◆ 子供（小学校中高学年）が病気のときの預かりサービスの充実をはかってほしいです。

臼杵市【就学前児童保護者】17件

- ◆ 保育料がとて高いです。自治体で差があるには知っていますが、臼杵市・津久見市はとて高い。働いても保育料にほとんど消えてしまいます。子どもはほしいのですが、就学前までにお金がかかりすぎるので行動に移せません。仕事をしているので幼稚園というわけにもいかないし…税金納付滞納なし家庭などに優遇があってもよいのでは？
- ◆ 臼杵市での子育てはとてしやすいです。ただ、子どもが2人・3人になると今のアパートが狭くなるので、大分市内のように買えるマンションがあるのが理想です。
- ◆ 私には中学生、小学生、幼稚園生（対象児4才）の3人の子どもがいます。上と下は8才離れていますが、この8年で、行政の育児サービスは変わってきたなあと感じます。上2人は大分市で出産し3人目は臼杵で出産しました。大分市と臼杵市の違いなのか、月日が経ってからなのかは分かりませんが、臼杵市の方が大分市よりサービスが充実していると思います。産後1~2カ月の家庭への全戸訪問（これは10年程前からしているそうです）3人目以降の保育園保育料全額補助（3歳まで）就学前まではもちろん無料、中学までの医療費500円（これは市町村で差があるみたいですが、500円払う位がちょうどいいと感じます。無料だと必要ない受診が増えるので）1人目の時は3才の誕生日から3割負担だったので、この500円はとて助かっています。今はとて経済面で育児がしやすくなっていると思いますが、横のつながりが難しくなっているのかなとも感じます。積極的に人の輪に入っていけない母親が孤立しないように、行政の働きが大切かなと思います。大分県の子どもたちが、大分県で生まれ育って幸せだった、自分たちもここで育児しようと思えるような県づくり、応援しています。
- ◆ 雨の日でもあそべる場所がほしい（土・日・祝）。日祝の日の当番医を臼杵に1か所でいいのでほしい。大分市内まで行くのは遠いし、多いためかなり待つ！！
- ◆ 昔ながらの習い事（習字、そろばん）ができる機会が欲しい。体験でもよいので。
- ◆ 長男を産んだ時より（5年前）確実に子育て支援のハード面・ソフト面共に整ってきているなと感じます。ありがとうございます。これからも今に満足せず、子育てしやすい県・街になってほしいと思います。一人でもって育児をしたり、預けられない人も結構いるようです。助けになる施策がもっとできることを願います。
- ◆ 子どもが遊べる室内施設を増やしてほしい。
- ◆ 少子化により子育てがしにくくならないように企業の誘致を頑張ってください。施策も大切だがそもそもの子どもがいなければ減る一方、働く場所が無ければ流出するばかりです。

- ◆ 男性が子育てに積極的にになれるような意識改革のできる場を作り強制的に参加させて欲しい。または職場の研修で「子育てについて」をして欲しい。女性が見るのが当たり前という世の中を少しずつ変えて欲しい。オムツ代がかかるので3か月検診などの検診の際に参加した人にプレゼントなどで配布してほしい（県から）。日曜日に母親が1人で世話をする事があるので、日曜も施設開放してほしい。1/16に届きましたが26日が期限は短すぎます。共働きでアンケートをゆっくり書いている暇がありません。
- ◆ 一人親世帯には優しいが、別居中だと何もできない。（例）旦那の住んでいる地域まで子育て給付金の手続きをわざわざ一時間半もかけて行かなければいけない。どうにかしてほしい。
- ◆ ・近くに頼れる親族（子供を預かってくれる、金銭的支援）がいない人は子育てが本当に大変です。特に自分の体調不良時は最悪です。そういった人に対するサポートを強く望みます。
 - ・大分市はたくさんありますが、臼杵市は満足な習い事ができません。スイミングスクール等、子供の成長に役立つ施設がたくさん欲しいです（場所がない？）。
 - ・自営業の家庭は実質父親しか働いてなくて、母親は遊んでいるのに働いているとって保育園に入れている人がたくさんいます。本当に入りたい人に失礼ではないですか？もっと厳しくしてください。
- ◆ 小児科を専門にしている病院が無い市もあるので（内科等に入っている小児科ではなくて）各市町村に一つは「小児科」があるようになってほしい。隣の市もしくは夜間は大分市内まで行かないといけないのが大変です。小児科を設置するとなると、その市の子ども的人数にもよりますが、「何かあったら」と思うと現状は時間がかかる場所まで連れて行くことになるので不安があります。すぐ近くにかかりつけの小児科があるので安心して子育てできると思える様になるととてもありがたいなと思います。読みにくくてすみません。
- ◆ 市町村での支援や教育の格差をなくしてほしい。公立幼稚園の充実を図ってほしい（少子化を理由に幼稚園の閉園があったり、教員不足に対応できていないように感じる）。
- ◆ 子育て中、妊娠中で働けない時の金銭的な保障があればもっと子供が欲しいと思っている人が安心して産めると思う。正社員ではない人（退職になる方）は失業保険では生活ができません。今は共働き家庭が多いので、1人の収入では厳しいです。無い方から1人を産むのと、2人の方が3人の方が望めると思いますが。その間の収入があればもっと増えると思います。
- ◆ 夜間に子どもが体調を崩すと大分市内まで行かないといけないので臼杵市でも診察してもらえると助かる。「22時までなら対応します」とあっても小児は対象外だと困る。市町村ごとで違うようだが、出産時にゴミ袋（市指定のもの）をもらえるが、オムツやミルク等日用品の補助をしてもらいたい。ゴミ袋は家庭でよく使うサイズが異なるので、小さいと何袋も使うことになりもったいない（家庭3袋までと決まっているので）。

- ◆ 現在は臼杵に住んでいますが、近くに公園がないので困っています。子育てするには、あまりよい環境とは、いえません。
- ◆ 大分市の待機児童をほんとうにかしてほしい。私は引っ越しましたが、同じ子をもつ友人は大分市に住んでいてもう2年も保育園を待っています。保育士をしていたので、保育士の大変さも分かります。私も保育士の仕事量と給料が割にあってなく辞めました。保育園に通うということは、子供自身も集団生活をし、学ぶことも多いのでとても良いことだと思います。私も子供がいるので新年度から保育士に戻るつもりではありますが、あの仕事量と給料を思うとあまり気は進まないです。保育園を2年、1年待っている友人をどうにかしてほしいです。

臼杵市【小学生保護者】3件

- ◆ 臼杵市野津地区に住んでいます。何年前に高校が閉校になり、近くに高校がなくなってしまいました。野津には電車もなく通学はバスのみです。どんなに学校の成績がよくても大分市内の学校に通わせるには、交通の便も悪くバス代高額なためとても困難です。乳幼児ばかりを優遇する政策ばかりではなく、小、中、高とこれからお金がたくさんかかる世代の支援も視野にいれなければ「子育て満足度日本一」の実現は無理だと思います。乳幼児期ばかりが子育てではありません。子どもが大きくなるにつれて子供に使うお金が増えていくのです。現在大分県に住んで良かったと思える事は温泉に入れる事くらいでしょうか。はっきり言って大分県はとても子育てにくい県だと思います。
- ◆ 臼杵は就学するまでの支援はとても充実していると思う。しかし、就学すると一気に支援が無くなっている気がする。共働きでなくても気軽に利用できる学童保育のような支援があると、子育ても息詰ったり困ったりする人が減り、子どもの数が増えるのではないかと思います。民間の児童クラブが無いので、そのような事をしたい（クラブを開設したい）と思っている方への支援（資金や場所など）なども県と協力してどうにかしてほしいです。9ページ問25の「夫も手伝う」という記載に疑問があります。手伝うとは自分に関係ない事という感じがします。2人の子ども、2人で営む家庭なので、「手伝う」という記載はおかしいと思います。妻がするべきことと決められている感じがして嫌でした。
- ◆ 地球温暖化による異常気象が近年頻発しています。それを少しでも抑えるためのエコ活動の意識調査をとるべきだと思います。自分たちの子どもたちに安全で住みやすい地球を残すために、今考えるべきです。「九州版炭素マイレージ制度推進協議会」はエコライフポイントの活動をすでに実施しており、私はそのポイントをためるために日々節電・エコ活動を行っています。

津久見市【就学前児童保護者】12件

- ◆ できるだけ市町村の格差をなくす方向にしてほしい。ほっとクーポンは当市では使い道がない。本などの購入に使える市もあるようで。子育て、仕事、家事。女性への負担が非常に大きい、毎日きつい中みんな働いているので、年金だけはもらいたいです。
- ◆ 子供がいて夜勤ができないと給料をカットされる職場に勤めています。妊娠中も夜勤・入浴介助ができない理由でカットされました。差別ですよね。津久見市は病後保育です。あまり意味ないです。
- ◆ 土日学校が無い時、近所に遊ぶ子がいないので、親子で参加できるイベントがあるとうれしい。公園（津久見）の遊具をきれいにしてほしい。千怒の球場…古くて危ない、撤去するなどしてほしい。
- ◆ 母親が働きやすい支援がもっとあればいいと感じる。フルタイムで働こうと思っても夕方のお迎えを考えると学童保育が6:00までなのでフルタイムで働けないという問題が出てくる。保育園が7:00まで保育してくれるので学童も7:00までみてくれると9:00から6:00までの勤務ができるのに。とても不便である。フルタイムで働かないとボーナスなしなので経済的に満たされない状態になる。とてもじれったい。
- ◆ 子供が少なく同世代で遊ぶことが少ない。小児科が少なく遠くまで連れて行かなければならず不便。ぜひ、中央病院の小児科を毎日（月～土）受診できるようにしてほしい。
- ◆ 子育て支援の施設に地域格差があると思います。また、県外から引っ越してきたのですが情報収集に苦労しました。各地域で子育て支援に関する冊子等があればいいと思います。
- ◆ 産休で保育園を探しているけど、ずっと定員がいっぱいで話にならない。
- ◆ 子育てクーポンを使えるのが住んでいる地域だけに限られているため、格差がありすぎる。私の住んでいる所はママ達みんなよく話題になっており、ほとんど使用していない人や使用することもないので、受け取りもしていない人がたくさんいます。
- ◆ 色々なサービスやクーポンがあるかと思いますが、あまり実用的ではないと感じるのと、それに携わる人への人件費に税金が使われているのかと思うと大変不快である。
- ◆ 乳児期に対する支援も大変ありがたかったのですが、幼児期の方がいろいろとお金がかかっています。それに幼児期の支援も少ないと思います。

- ◆ 妻が働かなくても経済的に余裕をもって生活できるように夫の給料を上げてほしいです。子供が小さい間は家で子供と一緒に過ごす時間を大切にしたいですし、子どもにとっても大事なことだと思うからです。子供が安心して伸び伸びと過ごすことができるように改善よろしく願いいたします。
- ◆ 一時預かりをよく利用しています。津久見には預かり先が一つしかないで、そこが難しいと預けられなくて困ったことがあります。何ヶ所か預け先があるか、臼杵や佐伯等隣の市と提携し、安価で預けられたらよいと思います。地域のじゃんけんぼん利用よくしますが、あぁいった支援センターで保育士さんがいて、地域の同世代のママと交流のもてる場所は良いです。よく利用させてもらっています。つくみん公園で何かイベントがあればいいと思います。昨年のウォータースライダーはよかったです。

津久見市【小学生保護者】4件

- ◆ 母子家庭で一番苦しいのが生活費を稼ぐには仕事が休めないこと、仕事がなかなかないという現実。長時間働いても生活が苦しいのが現状。生活のために仕事を一生懸命頑張っても貧困のまま、子供に何もしてあげられないし、子供との時間もなかなか作れない。子供の養育費をもらってないのに、自分の給料だけで生活が難しいが現実です。母子手当をもらっても、子供がいれば足りないのが事実です。
- ◆ 父親の子育てへの参加は現状少ないと感じている。育休取得は女性もしづらい状況が多い中で、男性が育休を取得することの難しさを、県・職員の方にももっと知ってほしい。フリーペーパーを見ると父親の子育て参加を促しているがそれはそういう制度を利用できるという恩恵を受けられるごく一部の公務員の方だけではないでしょうか。率先して見本となってくださるのも結構ですが、手本を見せられてもできないのが、一般企業の現状です。自分たちだけでなく社会自体を変えていかなければ、大分の子育てに対する意識は変化しないと考えています。
- ◆ 市によって医療制度にバラつきがあるのが不満です。統一希望ですがせめて大人と同じ負担（3割）はきついなと感じます。
- ◆ 幼児教育よりも高校・大学進学する方はお金がかかり大変です。勉強したいという向上心のある子どものために、大学の授業料等を安くしてほしい。幼児教育などは、そんなにかからないし周りの大人がゆっくり優しく接する方が子どものためになると思う。

竹田市【就学前児童保護者】9件

- ◆ 産後体調を崩し、子育てどころか自分のことすらままならない日々を送ってきました。その間、夫、保育園、保健師など周りの支えでやっと最近子どものことを前向きに受け入れられるようになりました。「良い母」でいることへのプレッシャーはとてつもなかったと思います。がんばれなかった時に変わらず支えてくれた保育園の先生や、家事、育児をしてくれた夫に本当に感謝しています。がんばりたくてもがんばれない母、父もいると思います。ぜひ力を貸してほしいと思います。
- ◆ 子育てと仕事の両立が難しく、経済的にも厳しくなる。仕事を優先すると収入が減り経済的に大変になる。両立させるための支援があるといいと思います。
- ◆ 発達障害の通える病院や施設などが近場にあればいいなと思いました。何かあったときや相談したいときなど、竹田からでは遠くまで車を走らせ病院まで行ったり、診察を受けるまでに時間がかかったり何日も先生と会って話をするのに待たなければいけません。今のままでこれといって何もしなくて大丈夫なのかなと子どものこれからが不安になったりします。もうちょっと充実させてもらいたいです。
- ◆ いろいろな制度をもっとわかりやすく、利用しやすくなるいいと思います。なによりいろいろな制度など調べても説明がわかりづらい。子育て中でじっくり調べたり考えたりよく読む時間をとれない。保育料の件で、とても困ったことになったので「わかりやすく」は徹底してほしいと思います。
- ◆ 地域の子供が少ないのはわかりますが、近所に公園などが全くありません。このままでは、移住するにも環境が悪すぎるのではないかと思います。また竹田市には産婦人科がなければ小児科も1つしかありません。夜中に今まで子供の体調が悪くなったりがないけど、もしなったらと考えると不安しかありません。少子化が進んでいる中、環境が整わないと、人も増えないと思っています。また保育料が高いと感じています。今は専業主婦でやっていますが、将来の年金の事なども考えると貯蓄しないと不安ですが現実できません。パート働いてもパート代は全て保育料に消えます。何年後か、無償化という話もでていますが、その前に負担額を少なくするか保育士さんをもっと増やすとかしないと預ける事すら難しい状況です。子供が増えないと、将来のこの子たちは負担が大きすぎてそれすら不安です。もっと育てやすい環境にしてこの子たちの未来を考えていただきたいです。
- ◆ 子どもが少ない所は習い事やできることがどうしても少ない気がします。続けようにも仕事があつたりして遠くまで通わせることができません。地域によって区別されないようにもう少し同じ年代がみんな同じ選択をできる環境を整えてほしい。また、今保育園に預けていますが、母親としては子供を自分でみたいと思います。保育園に預けるのも悪いなあと思っているところもあります。でも仕事をしなければ生活できないのも事実です。保育園の先生にもう少し母親、父親よりの対応をしてほしいです。

- ◆ 竹田市のうちの近所は子供がいません。遊び相手がいないのがさみしい。もっと子供を産んだり育てたりする支援が充実してほしい。友達にもっとお金や保育園の預かりとかが十分やったら子供を産みたいけど、と話をきいたりします。それに田舎の方はトイレに子供（赤ちゃん）用のトイレベッドやミルクのお湯の設備が不足だと感じます。私は祖母が助けてくれて育児も順調ですが、一人で子供を育てている方は不安で仕方ないと思います。特に他県からお嫁にきて友達がいない方、なかなか実家に帰れない人。
- ◆ 男性の育児休暇等は制度があっても実際は取れないのが現実です。制度があっても実施できないのは意味がないと思います。本当に男性に育休を取って欲しいなら、子供が生まれた時に職場の上司が休暇を取らせる様にしないと本人からは取りづらいです。あと給料も減額もしくはなしとなるので取らないと思います。幼児教育を無償化するのならそのお金を保育士さんにあげてほしいです。無償化すると待機児童が増えるだけです。
- ◆ 地域に産院がないので、出産はもちろん乳房ケアができないと育児中のママの声を聞いたことがあります。助産院、助産師さんだけでもいてくれると助かるのかなあとと思います。年金、保険、民税など税負担が軽減すると子供にも生活にももう少しお金をかけてあげられるように思います。

竹田市【小学生保護者】4件

- ◆ 子どもが2歳から小学校就学前までは、大分市に夫婦と子供1人で住んでいました。フルタイム（夜勤あり）で夜も24時間対応の保育園に預かってもらい、仕事と子育ての両立ができました。離婚を期に実家に戻り、祖父母に現在は協力してもらっていますが、もし大分のままだったら学童の他シッター等の利用も考えていました。保育園の間は何とかありますが。周囲にも小学校入学後どうするか悩んでいるひとがいます。どういったサービス（保育園・ファミサポ・学童・シッターなど）があっても費用はどのくらいか、病児保育が利用できないとき（使えない時が多かった）はどうするかなど相談に乗ってくれる窓口があると嬉しいです。私の場合ですが、得られなかったのが孤独でした。預け先がなかなか見つからないと憂鬱になってきます。あと、学童保育の時間が長くなると嬉しいです。
- ◆ 公園などが少なすぎる。近所に一緒に遊べる子、遊ぶ場所がない。兄弟が多いが、恩恵を受けている気がしない。地区行事の役員がパスできず子供だけでお留守番になる（預ける所が遠い）。
- ◆ 教育現場から引退した方が、放課後、親の仕事が終わるまで子どもを預かる場を作ってほしいです。家に帰宅してもなかなか宿題を一人でしない子や、一人で過ごす子は友達と一緒になら楽しくできるので。先生をしていた方なら勉強のわからない所もすぐ解決できるので、そういう所を作ってほしいです。場所は廃校などを使えばいいと思います。

- ◆ 田舎では過疎化が進み、子どもの数はとても少なくなっています。若者や子育て世帯が住みたくなる町づくりには関心が集まり、様々な試みがなされているようですが、働く場所をつくること、住む場所をつくることと同様に子育て環境を整えることが重要という考え方はやや後回しになっていると感じます。今現在子どもの数が少ないという理由で、カットされるものが多いと思います。(産婦人科、小児科がない、保健師による子育て支援の縮小(高齢化対応で多忙か)、幼稚園等の統廃合、子ども園化、民間委託などなど) 田舎ならではの地域に根ざした小規模でも内容の充実した事業は残せるように行政のサポートが必要です。都市部と同じように数だけで判断していくと何も残らず、過疎が進む一方です。

豊後高田市【就学前児童保護者】14件

- ◆ 短時間勤務等、制度はあるが実際取るのは難しい。とろうとすると、取らないと言われた職場の女性の方もいた。労働改正で早く帰るように言われるが、言われるだけで仕事量は減らず、言葉だけの改正になっている。労安の視点が当局等上の方たちにあるとは思えない。県や市の子供支援に関わる課の方々には大変努力してもらっていると思います。
- ◆ 幼稚園の行事や子供の急な発熱などで園に行かなければならない日が考えていたよりもずっと多いです。企業側にもサポートしていただけるようになると就労しやすくなると思います。買い物時、2人以上の乳幼児を連れていて、子どもを乗せられるカートがなくてはならないです。いまだに子供用カートがないスーパーがあったり、あっても外に置いていて雨風にさらされて汚れていたり…。できれば全スーパーに子供が乗られるカートをおいて頂きたいです。2人乗りできる物もあるとさらによいです。子供たちが乗りたいとダダをこねると2台カートをおすはめに…。もしくは右手にカゴ、左手でカートを押しつつ、1人は抱っこ、というような状況に。雨の日の子連れ外出がとにかく大変。幼稚園の送迎だけでもいいので、下の子を少しだけ見て下さる施設がほしいです。
- ◆ 雨の日に遊べる場所があればと思う。
- ◆ 仕事をしているのですが、現在子供は、2人いますがもう一人欲しいと思うけど、職場が確実に育休を1年間くれるか分からない。保育園に入れるか分からないなどが3人目を産むことにひっかかります。育児休業をとりやすい環境、子供の病院のときに休みやすい環境など、とても大切なことだと思います。そこを改善していけたらと思います。
- ◆ 父子家庭を頑張っていますが、こちらから調べてできる受け入れるサービスや援助をするだけではなく、あなたは〇〇が該当するのでどうですか？のような情報はいくらでもほしい。
- ◆ 豊後高田市に住んでいますが、他市から「子育てしやすいでしょう」と良く言われます。県外から転入し、他市で子育てしたことがないので分かりませんが、他市の状況（保育園の待機や保育料など）を聞くと、本市は力を入れて取り組んでいるのだと実感しました。平成30年4月～小学生以降も病院の受診代無料となり、大変有りがたいです。人的な支援は地元馴染みのない私にとって難しい所です（他人に預けるのは気が引けるし）。制度があるのは知っていましたが、利用には抵抗の方が強かったです。しかし、市が色々なことに取り組んでいることは高く評価しています。
- ◆ 自分で調べれば分かることが多い。調べなくてもわかるように紹介してほしい。レンタルできるベビーベッドやチャイルドシート、出産一時金の制度、予防接種の手出しでしないといけないやつ（相談できる人がいなかった）の必要性の説明（相談できなかった）。

- ◆ 子育てに関する情報がわかりやすく知らせてほしい。発達に関することも。情報発信がネットだけにとらわれているが、家にその環境がない人もいるのではないのでしょうか？
- ◆ 保育料の無料化を進めてほしい。スポーツの体験がたくさんできるようにしてほしい。
- ◆ 保育料の見直し（高いのでは？）、母子家庭からの保育料の徴収をすべき（なぜ母子家庭なのか理由を考慮して）。不公平では？
- ◆ 各市町村の小児科の木曜日・土曜・日曜日の休診、夜間緊急時の小児科の開所を考慮してもらいたいです。近くでも一時間以上かかる（車で）のでとても不安です。
- ◆ 乳幼児健診の際、事前に記入する用紙に子育てに疲れている等の項目に印を付けても一度もそれについて触れられなかった。母親に対しての心のケアをもっとしてほしい。
- ◆ 男女共同社会という教育を受けてきましたが、子育て、家事はまだ母親の仕事という価値観は変わっていないと思う。父親になってから、子育て、家事分担という考えを教えても、自分の父親がまったく家の仕事をしていない姿を見て育っているのでは意識が変わらない。男性の意識改革が必要。
- ◆ 予防接種について、金額や受ける時期など忘れて過ぎてしまう時があるので知らせがあると助かります。前まであったけどなくなってしまったようで。

豊後高田市【小学生保護者】3件

- ◆ 市では30年度から給食費や保険料無料などの制度が始まるので、とても有りがたく思います。田舎なので小児科や産婦人科が選べないのが不満です（子どもが小さいうちは特に）。
- ◆ 家庭の問題があって我が家は父親も積極的に手伝ってくれているし、行政の方に男女平等や父親の育児放棄など言われたくない。男女はもちろん平等でもないし、父は父親らしく、母は母親らしく育てているのに何もかも男女平等という言葉でかたづけられ、少し子育てする人をイクメンだとか言ったりして、本来はなぜ育児をするのか、行政に言われるからするのではないし、こういうアンケートは失礼だと思います。
- ◆ 子供がまだ小さい内に仕事をしながら保育園に入れていましたが、すぐ電話があり熱など他お迎えにと…働く事が少なくそれなのに主人の収入も少ないのに、保育料が高くて、保育園にいて、その間に働いても、保育料がこんなに高いならばいったい、何のために働いているのか？と思ったことがあった。あと児童手当も主人のほうに入るけど、いくら世帯主でも、主婦も保護者でありお金をためてあげようとしても、できないのが苦痛です。

杵築市【就学前児童保護者】13件

- ◆ 第2子は授乳が必要な状態ですが、なかなかオムツ交換室があっても授乳室というのは少なくお店をたくさん歩いてやっとみつけたり時には車に戻って車内であげるなど、することが多々ある。限られた人しか利用しないかもしれないが、欲しいと思った。
- ◆ 子ども用品店、休日に室内で遊べる施設がなくいつも遠出しているので、杵築にもあるといいなと思う。別府は歯科医院でのフッ素が無料と聞きました。杵築市でもそうだといいな。
- ◆ 都会と同じような事をするのではなく、自然が豊かな山あり海ありの大分の素敵なところを家族で楽しめるようなイベントや施設、教えてほしいな、または増えたらいいなと思います。いつも支えて頂きありがとうございます。
- ◆ もう少し子どもに対する補助や助成を増やしてほしい。
- ◆ まだまだ発達障害についての知識が役所等にないため子育てしにくい環境にあるのかな。相談できない。個人差があるのでマニュアル通りにはいかないことを理解してもらえない。子どももそうですが大人の発達障害についても理解してもらえない環境にある。
- ◆ 生活のためには、夫は働き、休みの時はゲームしていて子育てができない。祖父母の協力なしでは難しい。家賃も安ければいいのですが、歯の矯正が安くなれば利用したい。
- ◆ だんだん子育て世代が子育てを行いやすい環境になってきたかなと思います。杵築市では、小学校に上がる前までが医療費が無料でしたが、昨年9月でしたか、そこからは、中学生までは無料になりました。本当にありがたく、とても助かっています。その一方で、共働きせざるを得ないのも事実です。フルタイムで働いている方も多いいと思います。短時間勤務制度という制度があるにもかかわらず、それをとれる職場はほとんどないと思います。子どもを育てる親だけではなく働く場所への理解も進めてほしいと思います。子どもがたくさん欲しいという人も多くいます。子どもは宝です。そう思ってくれる人、理解がある人が増えてほしいです。
- ◆ 市町村により、子育て支援が異なるのを統一してほしい（市町村の人口増など対象によるものであるとはわかるがあまりにも違いがある）働いているお母さんが増加していると思うので、企業などむけにシフト、就業時間をきちんと守ってもらうような働きかけをしてほしい。男性社会というのが、都会とくらべても大分はまだあると思うのでそのイメージが変わるような支援を依頼したい。

- ◆ 福岡から大分に結婚で引っ越して来たのですが、福岡と比べたら子どもが遊んだりできる場所が少ない。室内などのあそび場に行こうとすると料金が高い。福岡などは安く室内などで遊べるところがある。大分は小さい子が遊べる場所が少ないと思う。もう少し、子育ての方に力を入れてほしいな。
- ◆ 子育てホットクーポン、インフルエンザ以外の注射にも利用できるといいなと思う。こども園の月々の月謝などにも。せっかくクーポンを作ってもらえるのなら、子育てするのに必要なもの、おむつやミルクなどに使えると助かります。
- ◆ 親の意識改革が必要。
- ◆ 私はつわりがひどくて、仕事を辞めました。出産の母体の体質は個人差があるので、理解を得られないこともあるかもしれません。産んだ後の休みについては制度が進んでいるけど、子供を身ごもって産むまでの休みの保障があれば、もっとつらい思いをせずに出産を前向きに考えられるのではないかと考えています。
- ◆ 児童手当をもう少し増やして頂くと助かります。少子化対策として、改善して頂けたら、きっと育てやすい地域になるだろうと思います。

杵築市【小学生保護者】2件

- ◆ 親の収入で学力格差が出ないようにしてほしい。子どもたちの長所を伸ばせるサポートをしたい。
- ◆ この書類が届いてはじめて大分県の子育て支援情報のページを見ました。これから情報が更新されればいいと思います。情報を求めHPを見ても更新の全くない場合もあるので。

宇佐市【就学前児童保護者】 33 件

- ◆ 大分市に住んでいたころは、とてもよく何をするのにも困った事はありませんでした。しかし、地方に転勤するとサービスや施設が少なく平等に子育てをできる環境ではないと思います。勤務以上住む場所は選べないのでできるだけ女性にやさしく支援をしていただけるのであれば病児保育施設はあるほうが良いと思います。
- ◆ 少子化の中、我が家は4人の子供（男2人・女2人）に恵まれてとても楽しい生活を送っています。1人っこでも兄弟がおおくても愛情を持って育てる事を進めます。兄弟が多かったら、親も末っ子も兄弟にまかせっきりもありますが、時間があつたら1対1で子供と向き合うのもいいかもしれませんね。4人の子供たちも、性格も全くちがうのだからとても楽しく感じます。
- ◆ とにかく子供を外で遊ばせたい。目が行きとどいたり、小さい子・小学生がそれぞれ遊べるような場所がほしい。親も家の中でストレスや不安があるので、近場に子供と出かけられるようなお店や場所があればいいと思います。学童ももっと増やせるよう何か解決策がほしい（解決策は必ずあるので）。
- ◆ 宇佐市は子供の医療費について小学校就学まで無料となっていますが、小学校・中学校と一番医療費がかかる年齢を無料にしないのがおかしいと思います。一番病院にかかりやすい年齢だと思います。それこそ子育て支援だと思えます。
- ◆ 子育て支援施策の担当者の方の中で、実際に子育て世代（育児経験者）の人たちを増やしてほしいです。自分が日常生活で不便を感じたことは他に人もそう感じていると思えば、行政サービスに反映できるのではないのでしょうか？昨年2月に保育園の申し込みに市役所へ行きましたが、お役所仕事というか上から目線の腹立たしい対応でした。
- ◆ もうあと1年で幼稚園を卒園しますが、保育料が高く、大変でした（収入もそんなに多くないので）。上の子は小学生ですが、近所に安心して遊べる公共広場がなく、事故事件が心配な夏休み冬休み春休みを過ごしています。共働き世帯に優しい地域、世の中になってもらいたいです。
- ◆ 色々な施設で行事等ある時に行けない。運転免許がない。公共の乗り物も週1しかない。参加するにはどうするの？といった感じです。行政の立場、目線だけでは簡単には行けませんね。
- ◆ 育休はもちろんだが、妊娠初期でも休みを取れるようにしてほしい。つわりなどで10日ほど休んだけれど、職場に言いづらかった（つわりなどない人はいいけれど…）。

- ◆ 本当に日本という国が高齢化、人口減少に向かっている世の中で結婚のメリットや子育てのメリットのある社会を現実的に政策してほしいです。
- ◆ 病児保育で預かれる人数があまりにも少なすぎる。高校生まで医療費無料化（もしくは負担金額軽減）。
- ◆ 子どもが欲しくても経済的理由であきらめることが多い。自治体ごとに子育てクーポンの定期発行や、母親が子育てしながら働きやすい社会や仕事シフト作りを大きく宣伝したり啓発して欲しい。病児保育の充実。各市1施設は最低でも必要です。
- ◆ 未就園児に対しては色々施設などでできてきてはいるけど、小学生低学年ぐらいが行き場がなく困っている。未就園児、園児、小学生の年齢にあった遊び場があるといいなあ。
- ◆ 子育て、祝い金などの支援を充実させしてほしい。妊婦検診など、子供を預かってもらえるサービスが産婦人科にあると助かる。または、出産や他のトラブル、入院中の時などの病院に上の子を預ける、託児所があるといいと思う。兄弟が多い家族で、他の兄弟が重大な病気等で入院しないといけない場合、他の子供たちを安心して預けられる24時間見てくれるサービスをもっと安く提供できるようにしてほしい。祖父母や身寄りのいない方だと特に…。
- ◆ 仕事をしている母親の支援ばかりでなく、家で子どもを見ている母親の支援をしてほしい。家で子どもを見る大切さもアピールしてほしい。
- ◆ 地域の子育て支援の推進には感謝している。これからもお世話になるし、頑張って頂きたい。パートなので、病児保育の料金がもう少し下がると助かる。
- ◆ 若者がより多く定職につき定住できる大分県になると良いなと思います。各市により支援策に温度差があるので、手厚い支援のある地域がうらやましい限りです。数年前に比べると子育て支援は充実してきているのでありがたいです。これからも将来のためになることをよろしくお願いします。
- ◆ 保育園や幼稚園がすぐに入れたら、仕事もできて、家庭も落ち着くのですが、なかなか、すぐに入れず。
- ◆ 小学校にあがった時の学童保育の充実(学童保育の利用したい人数は増えているのに学童保育の定員は変わらない。指導員の先生を増やしたり、学童の施設数を増やせるようにしてほしい)。
- ◆ 2人目出産後、子供が先天性の病気でした。ミルクの注入やリハビリに週2回は病院通いです。こういう時に誰にどうやって相談にのってもらったり、情報を入手したらいいのかわかりません。特徴のある子どもに対してのことがまだまだだと思うので、もっと頑張ってほしい。保育施設や医療センター、相談窓口など。

◆・動画自体はとても良いなと思いましたが、果たして自分の住んでいる地域の人たちから同じ様に祝福してもらえるか？と考えたときにとっても疑問を抱きました。地域の人たち→自分の利益にならないことはしない、協力はしないなど…なかなか大変です。自由や権利ばかり主張していて話になりません。関われば悪口を言われたりするのでは、関わらない…といった感じです。結婚を推進していくのであれば、婚活や経済的な支援も必要だと思いますが、“自由と権利と義務”についてしっかりと 学校教育、家庭教育で考えさせることが大切だと思います。核家族が増えたのも子育てが大変になった要因の一つだと思うので、“同居のススメ”も必要かなと思います。同居していたら大変なこともあります。お互い助け合い、みんなでできる事を協力しながら生活しているので、家庭の中で社会が経験でき、それを子供たちも見て感じながら育つので、心豊かな環境で育つ事ができると思います。両親だけではなく祖父母からも沢山の生活に知恵を日々教えてもらうので有りがたいです。昔ながらの生活（同居や自給自足など）から現代の問題を解く鍵が見えてくるのではないかと思います。

・結婚しない理由→経済的な不安（経済的な支援）・出会いがない（婚活）・結婚しなくても良い（ここをどう支援していくか？“自由と権利と義務”について考えていくべき）*便利になりすぎた社会→妻がいなくてもお金で手に入る（24時間買い物できる、洗濯できるなど）。*結婚より仕事の方が大切→女性の社会進出の結果、キャリア優先を考えてしまう。*結婚しない事が許される社会→昔は許されなかった。*一人でいる方が楽→自由さを求めて*子供を育てるのが大変→核家族が増えた結果。

・同居のススメ→3世代4世代と一緒に住むことで、子育て介護の負担が減ります。核家族であるがゆえに、子育て、介護の問題が増えてきます。同居をサポートしていくことで、考えを改めるきっかけ作りになると良いと思います。いくら子育て支援を増やしても、満足できる事はないでしょう。一人一人の意識改革で新しい未来が開けていくと思います。昔ながらの同居を推進していく支援ができていくと良いなと思います。魅力ある特典があると良いのかなと思います。

・私自身、一人目の子供を夫と二人で育てていましたが、精神的にも二人で育てていくという事が、とても辛かったです。次の子供が双子ということもあり夫の実家に同居させてもらう（昼間は私一人で3人の子育ては無理と感じたため）ことにしたら、一気に気持ちが楽になり、みんなで楽しく子育てできるようになりました。祖父母世代にも同居する事のメリットなどを伝える機会を作ってもらえたらと思います。 ”

◆ サンリブ跡地に子育て施設を作ってほしい。中学生まで医療費無料にしてほしい。インフルエンザの予防接種費用を助成してほしい。家族5人で2万超えると接種しづらい。よろしくお願いします。

◆ 県北の小児科、救急体制を充実してほしい。宇佐市に住んでいて街灯が大変少なく、通学路でさえも夕方から夜間、早朝と真っ暗である。子どもが成長して中学・高校と進学した時には、登下校が心配である。

◆ 上の子たちが小学生ですが、PTAの役員も加わり、職場での責任に加え、PTAと負担が大きく感じます。子供のことには協力したいのですが、できる範囲で協力できないかなと思います。仕事が終わって、夜19時から21時まで毎月役員で集まっています。3人子供がいるので、とても負担です。子供を産みたいけど、役員がと思うとなかなか産めない人もいます。とにかく時間が足りない。でも子供とも関わりたい。今しか子育てできないですからね。楽しみたいものです。

- ◆ もう少し遊ぶ場所を増やして欲しい。
- ◆ 医療費の負担はなくしてほしい。豊後高田市のように、高校まで無料にしてください。宇佐市のように小学校から負担があると大変です。どうか支援をお願いいたします。
- ◆ 田舎へ行くほど公園が少ない。稲刈り後の田んぼに入っては怒られ、水路でザリガニをとっていると怒られ、友達と遊ぶ公園や広場もないため、結局、家でゲームをする子が多いです。空いている土地や誰も住んでいない家はいっぱいあります。そういう場を子供が利用できるように整備してほしいです。近くに遊び場があると、親も子供がどこにいるのか見当もつので、どこに行ったのか何をしているか心配しなくて済みます。子供たちも自分たちで工夫して遊んでいるようですが、何をしても近所の大人に怒られるので、何をして遊んだらいいのかわからないという時がありました。
- ◆ 子育てしやすい環境、子供を安心して産んで育てられる経済的な支援、豊後高田市のように頑張してほしい。
- ◆ 病児病後保育施設が増えて欲しいです。
- ◆ 子どものための支援を希望します。
- ◆ 宇佐市に病児保育が1つだけなので、もう少し預けられるところがあつたらいいと思う。
- ◆ 宇佐市は子育て支援が充実していて子育てしやすくありがたいです。特に子育て支援センターの先生方が優しく親身になって下さり、いつも感謝しています。
- ◆ 兄弟が多数いても、産前産後に簡単に園等に預けられない。身寄りがいないため、子どもを少しでもみてる人がいないというのはきついです。子育てほっとクーポンは使える用途が少なくすてているようなものなので、すごくもったいないです。保育料や園で使う体操服代、ミルクやオムツ代として使える方が便利です。
- ◆ せっかく宇佐市には、公立幼稚園があるのに、利用しにくい状況ではないかと思います。4人目の場合、保育園では無料なのに給食費がいるなどの負担がある。時間が短いなど。

宇佐市【小学生保護者】13件

- ◆ 安全な場所。安心して預けられる施設は少なく必ず保護者引率が必要となる。そのため、カギっ子にして家で過ごさざるをえない。近所に子どもがいないため、過ごす場所と送迎サービスをセットしてほしい。

- ◆ 平日は児童クラブに通う必要がないが、夏休みや冬休みなどの長期な休みの時に預かってほしいので普段から通わせている。長期だけ預かってくれるサービスなどがあれば毎月の unnecessary 学童費用が抑えられ、子どもの習い事などにまわせる。
- ◆ 市立幼稚園を、働く親が預けやすい体制にしてほしい。入園前の預かり（春休み）夏・冬の預かりをせめて8時からしてほしい。仕事が8:30から始まるのにとっても間に合いません。
- ◆ 学童施設にて放課後預かってもらっていましたが、やりたい放題の親子がいていじめがすごく、昨年、別の学童にうつりました。こういうやりたい放題の人に関してはどこに相談すべきですか。止める手段はありませんか。
- ◆ 四思子供園やうさっ子サポーターさんや駅館児童クラブ、スマイルルームに助けてもらわなければ、仕事を続けることができませんでした。このような公的支援を本当に有りがたく思っています。
- ◆ 子どもが病気をしたときに、休んで仕事先に迷惑をかけたくないので、休んでも大丈夫な影響のない仕事場が増えると、小さいお子さんがいる家庭は助かると思う。上の子は小学生なのでそこまでもう問題はないけど。
- ◆ 田舎に住んでいると、同年代の子供が少なく、公園もないので子どもが安心して遊べる場所がない。また、スポーツ活動や友達と遊ぶにしても親が車等ですべてを送迎しないと行けないので、とても住みづらさを感じます。子どもが安心して遊べる場所がほしいです。
- ◆ 私は母子家庭の2人の子供を育てている母親です。子どもが入学時、児童クラブがなく困っていると相談したところ設立してくれました。（親身になって）本当にホッとしたことと嬉しかったです。感謝しています。ありがとうございました。
- ◆ 子どもたちが遊べる場所がないです。公民館等で遊んでいてもうるさいと注意され、近所でもボールの音がうるさいといわれ自由に遊べる場所がありません。
- ◆ 経済的支援の1つとして、医療費補助を小学生もしてほしい。全てとはいわないが1回/月までの受診は無料等してもらおうと無駄な受診はない、必要時に安心して受診できる。必要のない博物館（誰も行かない無駄な箱物）は作らなくて良いので、広い安心して遊べる公園などを地域に増やしてほしい。遊ぶ場所がない。あるいは車でしか行けない。
- ◆ 育児のために仕事を調節するのは、大事だと思います。母親、父親どちらもできる限り子供のために時間を作るほうが良いと思います。しかし、仕事も大切です。職場に迷惑かけるのは心苦しい時が誰にもあると思います。仕事を調節する事だけではなく、子供たちのために、勉強会（例えば、学校の集まりとか）も大切だとは思いますが、そういうのも負担になっていると思うのもっと減らしていけないのか、学校だけではなく、子育てを考えてくれる方々からも何かいい案を考えていてもらいたいです。

- ◆ 市により予防接種の助成金が違ったり、そういった事を改善してほしいです。子供が大きくなり、自分の子供をもった時に安心して子育てができるようにしてほしいです。私の子供は持病があります。そういった子への支援もですが、どの子も平等に支援を考えていただきたいです。

- ◆ 学童期に入り、放課後の過ごし方（両親が仕事から帰宅するまでの）について悩んでいます。学童保育も様々な面で差が施設ごとにあり、同じ時間を過ごすのに6年間最大に利用したとしても、経験面や学習面でも差が出るかなと思う。多くは望む施設ではないであろうが。スポーツができたり、世代間交流などあればよいと思う。

豊後大野市【就学前児童保護者】20件

- ◆ 子育てを大分県でしたい！子どもとこの場所に住みたい！と思える県づくりを行っていただけたらうれしいです。大変だと思いますが、頑張ってください。
- ◆ ・現在私はパートなので、子供が病気になったときは断りを連絡してお休みを頂いていますが、前職は営業で8:30から21:00くらいまで職場におり休日は月曜日だったため、妊娠がわかってすぐに退職しました。もし前職のままだったら。保育園に預けたとしても夜遅くなった時は誰が迎えに行くのか。日曜日は誰が子どもをみてるのか。保育園で熱を出してもすぐに迎えに行けない（簡単に仕事は休めない）そのようなことを考えると、とても続けられるような職場ではありませんでした。もちろん子育ての制度はありましたが、その制度を使う勇気はありませんでしたし実際に使った人は見たこともなく、結婚や妊娠を機に女性はみな退職していました。子育ての制度が表向きにあったとしても、社会全体が使って当たり前の雰囲気にならなければ使うことはできないし、使ったとしても肩身の狭い思いをしなければならないのです。
- ◆ 豊後大野市は児童館や病児保育が充実していて、とても子育てがしやすいと思います。ですが、大きな公園が（犬飼リバーパーク）の遊具がほとんどなくなってしまい、小学生も思いきり遊べる公園がなく、とっても残念です。少しでも早くまたリバーパークに楽しい遊具ができることを心待ちにしています。
- ◆ 出産・子育てには経済的にも女性の心身的にも負担の大きいもので、社会的支援はとても重要な事と思います。高齢化が進む社会で子どもを預かってくれる施設は（特に土日祝日、サービス業に土日祝なんてない）は祖父母のいない人や頼める知人、友人がいない人には必要な支援だと思います。保育所に入るにも、園服、着替え、体操服、布団など、保護者の出費ではなく、無償化（レンタル）してくれたら負担が少なくなり、助かります。出産も子育てもひとりではできません。家族そして、社会的支援があつて親も子供も成長していくのだと思います。これからもっと高齢化の進む世の中で少しでも子育ての支援が今以上に良いものになることを希望しています。
- ◆ 保育園に預けていますが、先生たちの顔が疲れているように見えます。先生方にもっと支援を手厚くしてほしいです。安心して遊ばせてあげられる子どもの遊び場を（大きめのアトラクション）小さな町にも各町に設置すれば、子どもが外（他）に行かずその町が子どもの声でにぎわうと思います。もっと子どもが増えるのではないのでしょうか。
- ◆ 結婚するにも子育てするのにもお金がかかるので、それが問題で結婚に踏み出せなかったり、子どもも3人ほしいけど、お金がかかるからと言って1人、2人と言っている人も多い。税金が高くなったり、経済的負担がますます増えると出生率も下がり、結婚したいけれど養っていける経済力がない人は結婚できず負の連鎖が続くのではと思う。
- ◆ 大野町に家族で入れる家賃が安いアパート作って下さい。

- ◆ ただアンケートとるだけでなく、目に見えてわかるようなことをしてほしい。そうしないと若い子たちが結婚・出産・子育てをしたくない世の中になってしまう。生まれてきた子どもたちも生きづらい世の中になっていく。大変だと思いますが、宜しくお願いします。
- ◆ 私は、幼稚園に勤めています。子ども、保護者の支援が一番だとは思いますが、保育士や子ども園に勤めている職員の支援も今一度考えて頂きたいです。支援制度により、給与面で助けられる事が増えましたが、現場は思っている以上に大変です。子育てについては、園や職場にも恵まれ充実した日々を送る事ができています。皆さまも大変とは思いますが、これからもよろしくお願いします。
- ◆ 国からのばらまき支援などが多く、保育料、給食費などを無料にするなど、意味のある支援をすべき！「おおいた子育てほっとクーポン」はほぼ使えないクーポンだった。各市で利用できるものが違うのはおかしい！
- ◆ 保育所が増えるのは当然だと思うけど保育士さんたちの負担も減らしてほしい。長続きする職場環境づくり。子供が増えれば増えるほど保育料を下げしてほしい。豊後大野市は3人目が1人目と5年あくと、保育料が満額になる…。年齢差関係なく援助してほしい。田舎に定住する利点も増やしてほしい。
- ◆ ・クーポンの利用に限度をつけないでほしい（病児保育・インフルの予防接種だけとか…）
 - ・豊後大野市の小児救急医療をもう少しあつくしてほしい。夜間喘息発作で大分市内まで行くのは子供にも負担が大きい。
 - ・公園あるが整備がされていない。草ボーボー。
 - ・子供産んだらお金がいきます。働けないと収入もないし、お祝い金でも出してください。市民税も安くしてもいいと思う。”
- ◆ 保育所に預けるのに事由の優先順位をなぜつけるのか。
- ◆ 育児のための短時間勤務制度の見直しをしてほしい。小学校に行くまでは短時間勤務制度を利用できる社会になってほしいです。
- ◆ 保育園利用料を日割（使用した分だけ）にしてもらいたい。風邪などで利用できない日が多く、月額だと割に合わない。また、利用料は前年度の所得割額なので、育休明けで利用するとき、利用料が高い。役所の子育て支援の説明がわかりにくい（役所の人にもよるだろうが）。こちらがわかっていると思って説明されても、こちらは初めてのことでらけなのでわからない。
- ◆ 子供のインフルエンザ接種の料金を大人と同じではなく値下げしてほしい。
- ◆ 子どもが楽しめる大型の公園が市に欲しい。

- ◆ 発達障害の息子（11歳）を育てています。学校では支援学級、放課後は児童デイサービスを利用して助かっています。ただ、夏休みなどの長期休みは預かっている人がいなくて仕事もできずに困っています。児童デイは迎えの時間が決まっているので仕事に出ると一人になり大変困ります。子育て支援も力を入れて欲しいですが、発達障害の子が安心して社会で生活できるように大分県として頑張してほしいです。
- ◆ 支援センターをよく利用しています。担当の先生方々と話をして悩み事等解消され気持ちが楽になった事がありました。とてもありがたく感じました。一号で子どもを預けていますが、近くに2年幼稚園があったらそちらの方に行きたかったです。近所に公園がありよく行きますが、ゴミが多く草が生え遊べない時期がありとても残念です。
- ◆ 高速道路のサービスエリア全てに授乳室がほしい。旅行の時にとっても困った。

豊後大野市【小学生保護者】1件

- ◆ 児童館ではランドセルを置いて（家に一度帰る）こないと行けない。児童館を利用したいが児童館から家までが遠いので利用できない。児童クラブは、お金が高いのでなかなかいきません。そのため、1人で学校から帰って1人でいる事もあります。ランドセルを持ちこめるのなら、仕事が終わった5時過ぎに迎えに行けて助かります。あと、公園が少なく、遊べる場所がありません。特に雨降りの時などは困ります。

由布市【就学前児童保護者】11件

- ◆ 家で子育てしているときは、地域に子どもも少なく孤立した気持ちになりがちでした。今は仕事して保育園で遊べているので、私も視野が広がり余裕が持てるようになってきました。これからも宜しくお願いします。
- ◆ 現在住んでいる由布市は同世代が多く、ご近所で協力して子育てする雰囲気があり、とても居心地のよい地域だと感じます。あとは、子供がのびのびと遊べるような大きな公園があればいいなと思います。
- ◆ 育休中で4才、1才の子供を家で見ていますが、地域の子育て支援センターには（特に宮田保育園・ミルキークラブ）本当に毎日のようにお世話になっています。先生方も親切で相談にもものって下さり子供を通じて、こちらで初めて“ママ友”もできました。毎週、毎月も工夫をこらした政策を考えて準備して下さり頭が下がります。
- ◆ 家族子供3人の場合向けの広いアパートなどがすくない。(3LDK～)
- ◆ 古くて壊れて遊べない遊具をいつまでも放置しないで。4歳以下の子でも遊べる公園が少ない(遊具も少ない)。
- ◆ 施策については現状大変助かっており、満足していますが、社会全体での「子育て」への関心が今後より高まっていくことを願います。私は現在二児の母、三人目をいずれはと希望しています。三人目を授かるころには、仕事に就いて、住居や車もかえて…等々計画していますが、職場や自身の親への協力も求めたいと思っています。ただ「子育て」で問題をかかえている人への援助だけでなく、間接的に関わりを持つ人々にももっと現状を知ってもらいたいし、ボランティアなどされている方にも助けになるような施策が増えるといいのではないかと思います。
- ◆ 子育てではないかもしれませんが、女性を働かせたいのであれば、保育園を増やす、先生を増やす、保育士の給料を上げる、病気になった時のために病児保育施設を増やすなどが優先かと思います。病児保育施設は近い所でも車で20分、預かる子どもは10名まで、すぐにいっぱいになってしまい、預けたことは一度もありません。
- ◆ 問30にあるサービスのほとんどを知りませんでした。住まいが湯布院ということもあり、結局は挾間町まで利用するには行かないといけなかったり、町内にはないものも多く、関係ないサービスだと思っています。湯布院には公園は一つしかなく、不便だとの声もママの間では多いです。大分市や別府市は医療面でも設備面でもいいなと思います(子ども病院や公園、サービスも多いため)。
- ◆ 湯布院町に公共トイレ、公園等、子どもを育てている住民のための設備を出してほしい。また、小児科、耳鼻科、皮膚科、産婦人科、眼科の専門医を増やしてほしい。

- ◆ 市町村によって任意の予防接種の値段が違うので、できるだけ一律か似た値段にしてほしい（おたふくやロタウィルスなど）。
- ◆ ・住んでいる地域に公園が少ない。住宅地の道路で子どもたちが遊んでいると近所の大人に騒がしく迷惑がかかる。しぶしぶ子供たちが家の中でゲームばかりしている。わざわざ車を出して、遠方の公園に連れて行くのは負担。
 - ・すべての項目を父、母別々に答えさせるべき。多くの父親は母親よりも子育ての情報を収集していないし、子育てサービスも知らないのでは。

由布市【小学生保護者】3件

- ◆ 子どもが小さい頃は、病児保育施設も少なく、仕事も休めないためあずけ先がなく困る事が多かった。子供が大きくなった今は、地域で子供の人数が少なく勉強などの格差が大きい市と生じないか不安。3才までの子供の児童手当は大きいがお金がかかる年齢になるほど児童手当が少ないと感じる。（実際に小さいときより出費が多い）
- ◆ 支援施策とは、違うかも知れませんが、子供が歩いて行動するのに由布市は歩道がない道路が多くとても危険です。子供の安全のためにもっと市が動いてくれたらと思います。公園が少なく遊ぶ場所がありません。
- ◆ 保育園時代より小学校に上がってからのの方が大変です。特に学級閉鎖の時は本当に困りました（むしろ元気な場合、預け先がありません）。昨年は学年の違う子供が次々と学級閉鎖になり、2月はほとんど出勤できませんでした。何か対策はありませんでしょうか。

国東市【就学前児童保護者】23件

- ◆ 子供が多いと経済的にきつい。今とてもそう思う。少子化と言う割に子供が多い家庭には支援の額が少ない。
- ◆ 認定子供園に預けています。働けるだけ有りがたいのですが、土日祝関係ない職場、もちろん正月休みもあるわけなく、主人と交替で休みをとっている状態なので家族たった3人なのに3人一緒に休みの日がない。カレンダー通りの仕事をしている人ってそんなにいるのでしょうか？もっと融通がきいたら家族3人で遊びに行けるのにな。
- ◆ 母親もコミュニケーションが取れる人しか支援センターとかに来ないので、一部だけがママ友を作ることしかできない。難しいかもしれないが母親の意識改革も必要だと思う。
- ◆ 3人の子育てをしているが、本当にふと孤独を感じることもある。悩みを共感できる場であったり、ママのイベントを作ったり、集まる場所がとても大事だと思う。(国東市) また田舎は夜中に子供の体調が悪いと大分市まで行かなければいけない。空港道路が通行止めるときには最悪である。医療体制が整ってほしい。子供が遊ぶ場所が少ない。公園がほしい！！と切実にママさんたちと話している。市にもいつもお願いしている。
- ◆ 子育てにはお金がかかります。そのためにも、女性が会社や職場に気兼ねなく働ける体制や雰囲気が必要だともおもいます。子どもの急な病気、参観日等の参加などで休みを取りやすくするなど。同じ職場で同時期に妊娠していた正職員と臨時職員で休暇などの扱いが全く違っていた経験があります。立場上しかたないと思う反面、命の重さは同じなのに…と悲しくなりました。まずは公務員からかえてみては？
- ◆ 子育て支援で各市町村によって異なる事が多いので統一できればいいと思う。
- ◆ 昨年(平成29年)12月にインフルエンザワクチンが国東で足りなくなりとても焦りました。他の市ではワクチンがあったのですが、子育てクーポンのやりとりができず、大分県内ならよその市でもクーポンのやりとりができたらいいにな…と思いました。
- ◆ 大分県は最低賃金が低すぎるのでもう一人産もう！！という気持ちになりにくい。また、大分市内は良いが国東市は特に病院、洋服や学校用品(上履きなど)を買うため、別府まで出なければならぬので県でも少し考えてもらえると嬉しい。予防接種の助成金などはすごく充実していて良いと思う。
- ◆ 国東町に子どもが遊べる公園が少ないので(ほとんどない)大きい公園を作ってほしいです。
- ◆ 国東市は小児科が少なく、年末年始、国東市民病院に受診しようと思っても、ERのDrが外科医で山香病院に行ってくださいと言われた。子育てをするうえで、国東市民病院の存在の意味がない。

- ◆ 男性の子育てに関するイメージ・考えが変わらないと、社会的改善も望めないと思う。社会で働いているのは半数以上が男性。どうしても女性は子育て介護により一線を退くことが多いので。どれだけサービス・制度を考えたってそれを利用しやすい環境がなければ無駄になる。あなた方の職場の男性陣の考えは？「制度を使わないといけないから」ではなく、進んでサービス・制度利用ができますか？

- ◆ 宇佐さんさん館、日出、別府（べるね）、土日も利用できる支援センターが増えるとうれしいです。

- ◆ 小児科専門医を増やしてほしいです。国東町には専門医はいないため、日出の小児科まで通っている人もいます。（国東市民病院の小児科があいていない時 17:00 以降など）医療負担を中学生まで延長してほしい。国東市民病院の病児保育はとても助かります。大変お世話になりました。まだまだ知らない人も多いようです。遊具のある公園を国東市で増やしてほしいです。

- ◆ 子育てしやすい施設や公園がほしい。国東市は雨の日に遊べる所がない。

- ◆ 父親の職場の上司が子育てや妻の体調についての理解がない（公務員）。

- ◆ 公園が近くにほしい。

- ◆ ・室内遊びができる場所。雨の日やまだ歩けない子供がいるときに公園以外の遊び場がない。
 - ・児童館などは平日の限られた時間しかあいてなく、土日祝日などもしてほしい。
 - ・保育園をもっと増やしてほしい。
 - ・家から遠いけど大きな公園があり、小さい子供向けの遊具がある。ほかの公園にも同じ遊具があれば。

- ◆ ・不妊治療のため、仕事に就きにくかったり退職せざるを得ない人も多いと思うので、もっと理解が広がると良いと思います。
 - ・平日は支援センターで子供を遊ばせることができるが、休日はそういった気軽に行ける施設がないので作ってほしい。

- ◆ 国東市には安岐に大きな公園、国見には海浜公園がありますが、国東町内には安心して子どもを遊ばせる公園がないので、ぜひ公園をつくってほしいです。子育てはほんとクーポンは子どもの数が多い世帯にはとてもありがたく、利用させて頂きました。インフルエンザ予防接種には低賃金で受けられて本当に助かりましたので、引き続き継続を願います。

- ◆ 子どもが安心、安全な（大きな）公園があるとよい。

- ◆ ひとり親の住宅に関する経済的支援。

- ◆ ・子供と一緒に遊べる公園などを増やしてほしい。
 - ・医療費がかからなかったり、児童手当の支給などありがたい。
 - ・祖父母が近くにいるため、用事があるときや仕事でどうしても休めない時に子供をお願いできるので助かっているが、祖父母が近くにいない人はなかなかそれができないし、地域の人に預かってもらうのも気が引けるし、そういう制度等あることも知らないと思う。保育所や支援センターなどが子どもを預かる事業を充実させることで安心して預けることができるのではと思う。
 - ・父親がいても会社や友人との飲み会、休日は自分の趣味等でいないことが多く、実際は「母子家庭」状態の家が多い。(あくまでも私を含み、私の周りでは)「イクメン」と言われている人は忙しい中でも仕事と育児を両立している一部の人で、まだ男性の大半は「育児は妻がするもの」と思っている人が多いと思う。母親の負担が減り、安心して子育てできるような環境ができるには、男性が「妻と一緒に子育てする」という意識改革が大事だと思います。

- ◆ 小学生まで医療費が無料になっている市町村が多く、今住んでいる所は小学生からお金がかかるそうです。また、熱がでた場合、すぐに病院に行くかどうかためらってしまうという声をよく聞きます。それぞれ市町村の考えもあると思いますが、大分県で子育てについて統一しつつ、子育てしやすい環境をととのえていただけるともう一人産もうと思えるようになるのではないかと思います。

国東市【小学生保護者】2件

- ◆ 公園や子どもの活動、習い事ができない。田舎なので大変である。学力向上の対策を考えてほしい。

- ◆ 父が単身赴任で両祖父母は遠方なので母が一人で子育てをしている現状です。母がリラックスしたり、ストレスを解放する時間がなく疲れます。子供が成長してきて少し楽になりましたが、小さい子供さんがいるお母さんは大変だと思います。このアンケートでショートステイやトワイライトステイができる所があるのかもしれないと知りました。家庭ばかりで頑張らせるのではなく、ステイを利用して親に自由な時間を与える事に力を入れるべきです。頻度や時間に制限をするなど工夫して利用しやすいように利用しすぎないようにするとよいと思います。ステイ先を書面等で知らせてあげなければ知らないひとが多いはずです。

姫島村【就学前児童保護者】1件

- ◆ 我が家は恵まれていると思います。不満はありません。不満を抱えていらっしゃるご家庭の意見を心から支援していただきそのご家庭のお子さんが幸せに暮らせたらいいなと思いました。自分は恵まれていると分かっている、余裕がない時は子供たちに強く接してしまうので…。

姫島村【小学生保護者】2件

- ◆ 姫島は子供を育てるには良い環境だと思うけど、遊具などがある公園がなく、遊ぶ場所がない。
- ◆ 最近「育児や家事を父親に」ということが多くなっていますが、本当に心の底から「やりたい」という気持ちがあるなら良いのですが、そうではない場合父親は仕事のストレスプラス家庭のストレスが、かかってしまうのではな
いかと思います。私もフルタイムで働いていますが、仕事も育児も家庭も楽しくやっています。「男は外で働き、女は
家で。」という考えは古いかもしれませんが、父親の負担も少なければ家庭内の笑顔も増えるし家庭がハッピーな気持
ちで過ごせると思うし。周りの若いママ達は旦那さんにたいして過剰に期待しすぎ。もっとポジティブにと
思っています。子育て支援施策とは関係ないことを書いてしまい申し訳ないです。

日出町【就学前児童保護者】16件

- ◆ 日曜日でも利用できる子育て施設。子育てホットクーポン2年に一度。両方要望。
- ◆ 会社の子育て支援規則は充実しているが、現場の人手が足りなくなり困っている。育休中、パートを雇えるよう両親だけでなく会社にも費用面で助成が必要。社内で育休取った人、1人につきいくら助成など。
- ◆ 男性トイレにもおむつかえ台をおいて下さると助かります。
- ◆ 市町村で3人とも医療費が平等でないことはなぜですか？大分県で統一してほしい。
- ◆ 小学校の放課後児童クラブの預かり対象を小1~3年生までを6年生まで預かってもらえるようになると助かる。日間的いうよりも、夏休みなどの長期休暇の期間が特に！
- ◆ 子供の成長に応じた過不足のない支援を受けたい。
- ◆ 保育料を3人目の子供を無料にすることは、家計的にも助かるし良いと思いますが子供人数のカウントをする際、小学2年生以下としているのが少し疑問です。少子化で子育て世帯を応援するのであれば〇年生までと言うくくりをなくしてもらえればと思う。子育てホットクーポンの使用範囲を広げてほしい。例えば絵本ですが、購入できる種類が少ないので、絵本であれば何でもOKみたいな形にいただければ嬉しい（現に3月で使用期限が切れるクーポンが数千円あるが持っている絵本が、何に使用するか悩んでいます）。
- ◆ 子供と遊びたいけれど、公園ばかりだと親も少々あきてきます。大人も楽しめるような施設があると嬉しいです。例えば釣りをしたいけれど、仕方が分からない。キャンプしてみたいけれど実際どうやってするのか分からないのでワークショップみたいなものがたくさんあると、視野も広がって楽しみ方も増えると思います。それとパルコの跡地は公園みたいな広場はもったいないです（駅裏にあるので）なので恐竜博物館とか科学館とかそういう施設があればいいなと思います。
- ◆ 近所に公園等がなく、車がないと遊べる所に行けないのが困ります。遊具がなくてもボール遊びや走りまわれる場所をもっと作ってほしいです。
- ◆ 子育て中の人が安心して子育てができ、働けるようこれからも支援をよろしくお願いします。
- ◆ 公立の幼稚園が一年だけなので、公立の保育園に年少から預けてパートなどの仕事を考えている。公立の幼稚園が年少からあったらいいのと思う。

- ◆ 子どもを育てるにはどうしてもお金がいます。子供が多いとその分お金がいるので、どうしても働かないといけません。働くのはよいのですが、でも心の中ではもっと子供と一緒にいたい、なにかあればすぐ子供に目をむけてあげられる時間がほしい。いつもそんな葛藤を抱えながら働いています。貯金も思うようにできず、経済的に不安定で将来子供たちを進学させることができるのか、私たちの老後は大丈夫なのかと不安でたまりません。
- ◆ 夏休みに児童館へ行くと遊べない時間帯だった。毎日決まっている事ならスケジュールを月の予定表に載せて知らせてほしい。子供の遊び場をふやしてほしい。
- ◆ 市町村によって保育料が違ったりします。同じ所得なのに1万円以上の差がありました。こんなにも差があるものかとびっくりしました。同じとはいかなくても大きな差をなくしてほしいです。
- ◆ 学童保育は希望する者は全員入れるようにしてほしい。小学校低学年までではなくて、全学年対象にしてほしい。親族が近くに住んでいないため、預け先がないと働くことができません。学校が終わって児童クラブで楽しく安全に過ごしてくれていると安心して働くことができます。
- ◆ 日出町に病児保育施設を作してほしい。就学後放課後に4年生以上が利用できる施設がほしい。フルタイム（子どもが熱を出しても頼める相手がいなくてパート勤務です）で働くことができない（預け先がない）状況になっています。

日出町【小学生保護者】5件

- ◆ 日出町は平成29年から小・中学生の医療費が助成されるようになりました。これが本当に助かります。医療費はバカにならず、家計への負担が大きかったのでかなりありがたく感謝しきりです。行政の力をしみじみ感じました。小・中学生になっても怪我したり、風邪ひいたり、インフルエンザになったり、病院のお世話になることが結構あります。子育ては夫婦の協力がどれだけできるかが重要ですが、それが本当に難しいです。妻から夫への愛情が冷めるのは出産直後の育児協力が得られない時で、それが熟年離婚への原因にもなるという新聞記事を読んだ事があります。最近ではサラリーマン（仕事が早く終わってもまっすぐ家に帰らないで2~3時間寄り道して帰宅する夫）も注目されてきていますが、うちの夫もまさにそれで、私としては怒り心頭でした。子育ての大変さが男性に理解されていないと思います。私も夫に子育ての疲れ、きつさのイライラをぶつけていたので上手く協力を引き出せなかった私も悪かったのですが。男性を褒めておだてるうまくのせる技術の講習などがあればいいなと思います。
- ◆ 学校での役員などが、子供1人に対し1回、子供会も同様で仕事、子どもの世話との両立が大変難しく正社員をやめ、パートを複数掛け持ちして調整できる日や時間をとれる様にしています。ただ、それだと生活が安定せず負のスパイラルです。母子がまわりにはいないので相談もできずにいます。安心して子どもを育てて行け私も体を酷使しなくてもよい子育てを希望しています。

- ◆ 子供を育てている費用が高く、経済的な不安がいつもある。教育費、住宅支援等、手厚くしてほしい。地域によって子育て支援の差がありすぎる。また、子供が自由に遊べる場所がなく、時間をもてあますことが多い。集合住宅の空きスペースはダメ、近くの学校の運動場も部活の邪魔になるからダメ、公園（児童館）は家から遠いなど、一体どこで遊べばいいのか、地域のつながりが強いとはいえ、大人の寛容さが欠けていると思う。少子化になっていく理由も理解できる。子供にお金をかけるより、自分にもっとお金をかけたいのでは？

- ◆ 子育て家庭の貧困問題などをTVで見て大きな問題と感じている。県だけでなく国としても取り組んでもらい経済的なサポートが全ての人で受けられるようになると良いと思います。

- ◆ 私はとても恵まれた環境にありますが、テレビのニュースで、子供に関するかわいそうな話を聞くと心が痛みます。シングルマザーの無理心中や幼児虐待、貧困家庭の現状本当にどうにもできなかったのかなと思ってしまいます。誰かに助けを求められる環境、子供、親を助けられる制度。虐待されているからと親から引離すのは難しいかもしれないけど、親のもとではないし、親が落ち着いて考えて育てられないのなら、施設に預けるのも仕方ないと思う。経済的に子供と暮らせない人もいると思うけど、そういう場合でも思い出を作れる制度があるといいなと思う。まだしゃべれない子供は保護してあげてほしい。しゃべれる子は本人の希望もあると思うので必要な分、応援できれば良いと思います。必要な人に必要な分だけ、悪用されませんように。土曜、日曜も仕事の親が多いと思います。仕事によっては、学校行事や部活の送迎、役員など付き合いが大変なおやもいると思います。そういった時に、フォローしてもらえると助かります。責任のある仕事だと、抜けられない、でも他の人にも頼めない、たのみづらい。でも、子供のやりたい部活に参加させてあげたい。やはり、チームワークを育てるのに、部活に入るのはとても良い経験になると思います。ですが、私の仕事も人のために大切な仕事だから、抜けられません。他のお母さんたちも同じ思いをしている人は、今の時代多いと思います。その集まりが楽しい場となっている人もいます。日出町は子どもが増えているのではないかなと思います。子どもたちに良い経験をたくさんさせてあげたいです。公園も増えてとてもすごしやすくなったと思います。私は、とても住みやすくて良い町だと思います。いつもありがとうございます。

九重町【就学前児童保護者】7件

- ◆ 動画発信などにお金をかけずに、子育てしている人たちに直接関わる公園設備等、目に見える施策を期待したいです。保育園、子供園に通っている間は手厚いのに小学校に通いだすと、仕事と子育ての両立が本当に厳しいと実感している。もっとゆったりと、子供と向き合いたいと思うのにそれができない状況を変えてほしいです。子育てホットクーポンも使い道がないです。市町村に任せるのではなく、県全体で使えるようにしてほしいです。子育てへの社会機運を高めるためには企業の働きかけ等をすべきだとおもう。
- ◆ 私は九重町に住んでいます。町内に（近場に）休日などに子供を連れて遊べる遊具がある場所がありません。玖珠町まで行くと運動公園があります。体を動かして遊ばせてあげる公園などがあるといいのにな…いつも思います。
- ◆ イベントは土日ばかり、サービス業は土日祝が忙しいのに…いつも土日祝、長期休暇は子どもたちにさみしい思いをさせています。お正月もお盆もGWもない私たち…保育してくれる場所もなく、お店のはしっこでタブレットを見ている子どもをみて心がとても苦しくなります。なんとかありませんか…？
- ◆ 子育てに関するいろんな制度について知らない事が多いので、行政を通じて、もっと住民に周知した方が良いと思います。
- ◆ 緊急時に子供を安心して預けられる場が確保できること。病児を預かってもらえて、突然仕事を休まなければという事が、少なくなると、職場からの理解も得られやすくなるそうですね。
- ◆ 日頃子どもを預かってもらえないので、歯医者や美容院になかなか行けず不便です。外出先でミルクをあげる時、お湯がある所が増えると良い。
- ◆ 我が家の息子はけいれん持ちですが、現在住んでいる玖珠・九重地区には24時間診察してくれる病院がありません。夜間当番医も日田市にしかありません。最も近い日田市（車で40～50分）も24時間緊急時に診てくださる小児科医がおらず、結局具合の悪い息子を大分市まで毎回連れて行っています。子育て支援という経済的な支援が目立っていますが、地方も24時間緊急時に診てくださる小児科のドクターや病院を整えてほしいです。

九重町【小学生保護者】1件

- ◆ 子どもが4,5人の方（子だくさんの方）への保育園利用を認めてほしい。働かないと保育園へ預けられないというシステムがどうなのかと。子育ては大変です。

玖珠町【就学前児童保護者】11件

- ◆ 県からの子育て支援をうけているという実感はあまりなく、ホットクーポンも使い道がなく、フッ素塗布くらいしかないねと使用してない人も多いです。地域によっても差があるのかなと思ったりもします。いろんなサービスがあっても、知らなければ意味もないし、それを利用したいと思える環境が整ってれば良いのですが、今は全くできていません。
- ◆ 上の子供の年齢に関係なく3人目は保育料を無料にしてくれるといいのにな…と心底思います。何のために働いているか分からない状態です。
- ◆ 就学前は、園での預かり等があり助かっていますが、小学校入学後の子供たちの居場所（学童保育）が十分ではありません。フルタイムで働いている家族が優先され、定員がすぐうまってしまうようです。そのため‘もっと働きたい’と思う母親も安心して仕事ができないでいます。学童保育の充実をお願いします。また住居についてです。子供たちが大きくなるにつれ、住むところも広い家が必要となります。子育て世代への住宅支援があるととても安心して子育てをすることができると思います。宜しくお願いします。
- ◆ 玖珠郡の賃貸物件を増やしてほしい。マンション等きれいな物件が出て来てほしい。住宅購入できないので賃家をさがしているが古く狭い物件ばかり…子供3人でも住める壁の厚いしっかりした建物などがあると、引っ越し願望がなくなるかも。
- ◆ 一部地域で待機児童が居るので無くしてほしい。母子家庭や父子家庭優先で保育所に入れるようにしてほしい。
- ◆ 市町村によって施策等が違うのは仕方ないが、いろいろ取り入れられる様にしてもらいたい。玖珠町は小児科がないので他の病院まで行くのが大変、(夜間も)他病院から週に一度など先生が来てくれるようになるといいかも。
- ◆ より良くなっていったらいいなと思います。
- ◆ 運動公園ができ、とても助かっています。近くに遊べる場所があるのはとても嬉しいです。とても広い場所なので、遊具がもう少しあると、また一段と人の集まる場所になるのではないかと思います。県外の人も集まる場になると、また一段と活気溢れるのではないかと思います。よろしく願いいたします。
- ◆ 子供の習い事の種類が少なく月謝が高い。

- ◆ スーパーなど駐車場で体の不自由な人、ケガをしている人、年寄り、妊婦さん専用の停め場があるけど、実際子供3人連れて車の通りを気にしながら（下の子が赤ちゃんの時など）買い物袋を持って抱っこしてと男の人に分からないだろうけど、とても大変なので、危ないし、そういう方たちを優先して近くに停めさせてあげればいいのと思う。1人で歩ける年寄りは運動と思って歩けばいい。それと和式トイレを全て洋式に変えてください（特に学校。きたない）。女性、子ども専用トイレも必至です。男性の使ったトイレに子供達を行かせたくない。汚い。
- ◆ アンケートをあつめても、何か変わるのか？と思う。

玖珠町【小学生保護者】3件

- ◆ 転勤で全国転々としており、大分県は今までの暮らした土地の中で一番子育て支援が手厚いと感じています。待機児童もない、保育園にも入ることができ、念願の職場復帰もして嬉しい2年間でした。子育て支援に手厚いというのを、他にもっとアピールしても良いかなと思います。
- ◆ 忙しい中にアンケートを記入しました。是非、集計だけにとどまらず有効活用して下さい。
- ◆ 正社員であるがため今後、仕事を続けながら子育てができるのか不安です。理由としては、子育てを支援するサービスの不足、両親の高齢化、仕事での責任ある業務の増加があります。まずは、支援サービスの市町村格差を少なくする努力をお願いしたいです。

居住地不明【就学前児童保護者】4件

- ◆ おおいた子育てほっとクーポンの利用方法が市で違いすぎる。どこの市でも使えるようにしてほしい。
- ◆ 母、父と区別せず「親」であれば当たり前という意識で子育てしていけるような、世論が多く対策はないのだろうかと思ったりします。
- ◆ おおいた子育てほっとクーポンを頂いたが使えなかった。もっと使える場所などを増やしてほしい。
- ◆ 私は一人目を1才まで大分市で育て、実家のある竹田市で第2子を育て現在に至っています。大分市でも子育て広場に通い、子供が遊べるスペースやイベントがあり、とても助かりました。しかし、人数が多くてママ友ができたという所まではいきませんでした。しかし、竹田市の子育て広場はこじんまりしていて、スタッフ含めてママ友やパパさんたちがみんな知り合いになり、とても楽しく充実した日々を送ることができ、感謝しています。特に、大分市は（植田支所の2階、7年前）母親が責任をもって自分の子どもの面倒を見るというスタイルでしたが、竹田市はスタッフの方が面倒を見て、近くでママたちとおしゃべりできたり、雑誌を読んだりできたことがとても良かったと思いました。子育てで一番つらいのが誰ともしゃべれないことなので、それができた広場はとてもありがたかったと思いました。

居住地不明【小学生保護者】1件

- ◆ 安心して遊べる公園、子どもたちが楽しめる公園を近くに整備してほしい。自宅から遠くにあっても子どもたちだけで徒歩や自転車でいけない。やはり経済的面で支援してほしい。低所得世帯だけでなく中間世帯も苦しい。